新京日日新聞
夕刊　十二月二十四日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)二二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 河　榮忠 編輯人 本　男 印刷人 水越内之介

日ソ漁業暫定取極 一兩日中に完全に成立

正式調印まで効力を一ケ年延長

交渉經過の大要到着

【東京國通】日ソ漁業條約の効力延長に關する暫定取極めについては、廿二日重光駐ソ大使とストモニアコフ次長との間に引續き

協議

を重ねたが、廿三日夜外務省に達した公電によると、同日の會見において原則上の諸點については日ソ間に意見が殆んど一致し、協定の形式その他細目的折衝を殘すのみとなつたので一兩日中に暫定取極めは完全に成立し問題の日ソ漁業關係は一先づ圓滿なる解決をみることゝなつた、廿二日の會談における交渉經過は大要左の如し

一、新漁業條約の正式調印までの日ソ漁業關係を期成するため暫行的に一九二八年締結の現行漁業條約の効力を一ケ年延長することについて日ソ間の意見は完全に一致をみた

一、安定漁區に關する廣田、カラハン協定は漁業條約の効力延長に伴ひ當然一ケ年延長すべしとする日本側の主張に對し、ソ聯側は國營漁區二百萬プードの留保を要求してゐるが、大體意見の一致をみる模樣

一、卅二錢五厘のルーブル換算率問題は廣田、カラハン協定の延長に當然含まるべしとする日本側の主張に對しソ聯側も大體同意を表した

一、暫定協定の形式は公文交換によるか或ひは宣言によるかについては日ソ間に未だ意見の一致をみぬ

しかして有田外相は暫定協定の成立を待ち直ちに樞密院に御諮詢の

手續

をとる段取りであるが、樞密院は審査委員會を設けず本會議一回で審議を終り、調印の運びになるものとみられる

廿八日には調印されん

【モスクワ廿三日發國通】重光大使は二十三日午後外務人民委員部にストモニアコフ次長を訪問し、二十一日、二十二日兩日の會談に基き現行漁業條約の效力を一九三七年末まで一ケ年延長に關する暫定協定の案文作成につき協議を遂げた、重光大使は更に廿五日重ねてストモニアコフ次長と會見し細目につき協議するが、二十八日には暫定協定に調印の運びとなる模樣である

臨潼、渭南に突如兵變起る

犧牲者千名に上る

【上海廿三日發國通】支那側發表によれば、十二日西安事變の勃發すると同時に臨潼、渭南の兩地においても兵變が起り西安、渭南兩縣長、驛員其他市民多數も叛亂兵のため殺害され、西安はもとより近接の隴海線各地に凄慘なる修羅場を展開し、兵變は極めて大仕掛けなもので、今次兵變の犧牲者はその總數數百名乃至一千名に上ること判明した

青島警備の第三艦隊陸戰隊撤收

【東京國通】廿三日海軍省發表＝青島における不穩事態に應じ三日以來青島に上陸わが權益居留民保護に任じてゐた海軍聯合陸戰隊は事態平靜に歸すると共に廿三日青島を出帆したが、同日正午すぎ第三艦隊より右公電に接した海軍省では左の如く副官談の形式で發表した

第三艦隊においてはさきに青島における紡績罷業に伴ふ不穩な情勢に應じ本月三日所在艦船より聯合陸戰隊を上陸し權益在留民の保護に任じたのであるが、その後支那側治安回復に努めるところとなり、最近青島市は内外平靜に歸し紡績の操業もほゞ常態に復歸したので第三艦隊は事態に變化なき限り二十三日をもつてわが聯合陸戰隊全員を在泊警備艦内に撤收し今後支那の善處と事態の推移を監視することゝなつた

英米外交官が居中調停乘出し

成功は覺束なし

【天津廿三日發國通】南京、西安の調停には蔣介石顧問ドナルド、宋子文兩氏が陝西に赴き交渉したが、さしたる效果なく、又本日出發した閻錫山代表にも相當の期待がかけられてゐるが、更に英米外交官が居中調停に入るべく種々劃策してゐることは注目すべきである、即ち英米はこの機會に斡旋の勞をとり南京政府の歐米依存を更に強化し將來の對支政策を有利に導かんとする野心に基くものでその調停方法は張學良、楊虎城兩氏を說得して外遊せしめんとする模樣である

不可能視さる

【天津廿三日發國通】英米外交官が共同の下に西安事件の調定に當るとの說につき當局者は否定して語る

東洋問題については日本が外交上のイニシアチヴを握つてゐることは天羽聲明においても明言されてゐるのであるから日本に何等の交渉もなく英米當局者が西安南京間の調停に乘出すことは不可能である、しかし個人的資格を以て行く場合は又別の問題となる

西安事件の際 ドイツ人殺害さる

【上海廿三日發國通】西安よりの外人側に達した情報によると西安事變勃發の際ドイツ人醫師（姓名不詳）は殺害され張學良氏の顧問フーヂ氏は毆打されたことが判明した、目下西安には排日空氣と共に排獨空氣が漸次增加しつゝあり今回の事變の背後關係を有力に物語つてゐる

滿洲國要路者に勳章御贈與（續き）

【東京國通】

第一軍管區混成第一旅步兵第一團代理團長 步兵中校 鄭希賢

贈與勳四等旭日小綬章

元奉天自警騎兵隊二旅長 退役少將 王之安
元第四軍管區司令部附 退役中將 尚志
第五軍管區司令部附 少將 索景淸
軍政部參謀次長 少將 王之佑
第二軍管區司令部附 步兵中校 劉家治
第四軍管區參謀長 少將 李文龍
第四軍管區司令部附 少將 蔡文三
第四軍管區軍需處長 軍需上校 李延齡
第一軍管區司令部附 少將 邵本良
混成第四旅長 少將 閻家梅
第一教導隊長 少將 呂衡
混成第二旅長 少將 高明
第二軍管區騎兵第二旅長 少將 伊保衡
第三軍管區混成第九旅長 任永和
騎兵第五旅第二十二團長 騎兵上校 張魁英
第五軍管區混成第二十六旅步兵第卅五團長 步兵上校 秦相九
軍政部軍需司長 少將 王濟衆
侍從武官 步兵上校 于宗謙
憲兵訓練處代理學生隊長 憲兵上校 翟希長
奉天地區警備軍參謀長 步兵上校 楊春
第二軍管區騎兵第二旅騎兵第十五團長 騎兵上校 馬芳亭

贈與勳四等瑞寶章（各通）

人事往來

（着京）

▲石室重秋氏（會社員）二十三日來京ヤマトホテル
▲池末隆氏（同）同
▲林隆之氏（同）同
▲國吉嘉市氏（小野田セメント）同
▲相良三介氏（滿洲セメント）同
▲井上徹朗氏（藥種商）同
▲安川正彦氏（會社員）同
▲川村宗嗣氏（協和會）同愛國ホテル
▲矢部德吉氏（同）同
▲對馬百之氏（三江省警務廳長）同旭ホテル
▲菱沼惣七氏（ハイラル警務段）同
▲渡邊藤新氏（會社員）同
▲大藤初造氏（同）同
▲坂田貢氏（建築業）同滿蒙旅館
▲伊佐岩二氏（石炭商）同
▲上野安治氏（中學教諭）同
▲倉地輔五郎氏（電業）同
▲大崎禎壽氏（鑛工業）同國際ホテル
▲辻松里氏（吳服商）同
▲楠本淸藏氏（同）同
▲田中實稻氏（官吏）同
▲柳田桃太郎氏（同）同
▲塚原喜助氏（同）同
▲近藤續行氏（同）同
▲藤井保則氏（同）同
▲水谷紫石氏（會社員）同北海ホテル
▲石倉義雄氏（會社員）同大和新館
▲大岡鐵夫氏（鐵道總局）同
▲永田駒吉氏（建築業）同
▲高島定治郎氏（日本生命）同
▲田島彥錄氏（第一工業會社）同太陽ホテル
▲今村佐太郎氏（高岡組）同
▲前田發司氏（東福公司）同喜久屋
▲藤樹壯臣氏（滿鐵）同
▲安藤彰氏（ハルビン地方法院）同
▲澁津久次郎氏（官吏）同蓬萊ホテル
▲武居鄕一氏（滿鐵）同
▲上野充一氏（同）同
▲大橋廣西郎氏（同）同
▲篠田義雄氏（同）同
▲栗林鐵男氏（同）同

（出發）

▲鼎新森氏 二十三日發奉天へ
▲山内勝雄氏 同
▲田口久廣氏 同
▲白根勝利氏 同
▲三木義郎氏 同
▲伊藤裕次氏 同
▲石原次郎氏 同大連へ
▲村尾誠一氏 同
▲鈴木啓正氏 同
▲石川登盛氏 同京城へ
▲田中修一氏 同
▲吉村偉秀氏 同四平街へ
▲田代名兵衛氏 同圖們へ
▲草間正慶氏 同土們嶺へ
▲齋藤喜代志氏 同ハルビンへ
▲渡邊雅夫氏 同
▲磯部檢三氏 同
▲生田吉五郎氏 同チチハルへ
▲宮西正七氏 同奉天へ
▲山本義夫氏 同吉林へ
▲德田文氏 同
▲中村太郎氏 同四平街へ
▲鴨井忠治氏 同大連へ
▲安藤末藏氏 同伊通へ

依然活潑な建築と上水道の完成

躍進を如實に物語る建設局

國都建設局所管の新建設區域における今年度の建設振りを見るに曩に竣工式を擧げた國務院新廳舍を初めとする官公衙會社から一般建築に至るまで相も變らぬ活潑な建設振りを發揮した、民間でも大興公司、ニッケギャラリー、三中井紅卍字會等の竣工から康德會館の增築など大同大街は昨年とは全く比べものにならぬ偉容を現出した、いま國都建設局調査による完成せる建築物の數字を見るに官公會社四十二棟、特殊住宅二百五十八戶一般住宅店舖工場等千三百八十四戶、貸家貸事務所三百四十四室、吉林大路滿人家屋九百七十三戶、計二千六百五十七戶この建築費の合計は一千四百萬圓を突破したとのことである、以上により國都建設計畫實施以來本年末迄の建築は總數八千二百四十三戶、建築費五千七百萬圓に上つてゐる

×

國都建設局が本年中に造つた道路は道巾四十二キロ、舖裝六十七キロ以上に上つたが殊に眼立つたのは大同大街、興安大路等の大幹線の坦々として美しい舖裝が完成して各種自動車の高速車輛と馬車、人力車、自轉車等の緩速車輛とが截然區別されて立派な交通統制が行はれたことである、また全滿一の大同廣場が舐めるやうなアスファルト舖裝美と綠樹苑とを調和させて交通整理と交通慰安を兼ねたのが際立つて目立つ、新興市街交通量の增大は眞に驚くばかりで内地からの視察者が一樣に眼を瞠るのも宜なるかなである、又建設局では南新京と南嶺や金安橋を結ぶ環狀線の外延化を計り次年度の建設材料輸送に備へた、南へ／＼と新京の外廓は移動してもの一月も同一線上を守らないから素晴らしい、街路燈の充實と街路樹の植栽は漸次明朗な市街を展開しつゝある

×

上水道の完成は特筆大書せらるべき本年度の記念工事であつた、新京が上水に惱まされた過去の歷史は繰返し述べるまでもなく市民の記憶にまざ／＼とあるところで、今や水の心配をすつかり解消してくれた上水工事の完成は國都を百代の安泰に置いたものと言ふべきである、國都建設局が淨月潭貯水池並に南嶺淨水場の築造、給水管敷設等に投じた工費は約七百萬圓、足かけ三年の歲月を要したのである建設局現在の給水能力は井戶揚水の地下水一日約一萬噸、貯水池からの濾過水一日約二萬噸計三萬噸であるが此の中地下水約四千噸が滿鐵附屬地側に補給されてゐる、新京の水はうまいとは他所から來た人々の言葉である

×

本年中に敷設された下水管の延長は三十八キロに上つた、新市街の水洗便所の徹底的普及は全滿第一で四季を通じて如何に衞生を補けてゐるか蓋し想像の外である、汚水淨化處置に就いては引續き徹底的研究が續けられることになつてゐる

×

公園の大部分は完成した大同、白山、牡丹、和順はそれ／＼風致特色を發揮して新市街のオアシスとなつてゐる、最大を誇る順天公園も八割方完成し新國務院を繞り同院の結構と相挨つて池畔華麗な風致を增しつゝある、苗圃、街路樹も次第に充實し前者は二十數萬本を擁し、後者は一萬本を完植されてゐる

×

國都建設局が最も苦心經營の土地買收並びに賣却事務は豫定の成績を擧げつゝ建設第五年度に這入ることになつた、本年は興仁大路の南側、北側の住居並に商店側、吉林大路以南、伊通河東方の商業地、住宅地の賣却を開始したがその成績は住居地域四百九十六筆、商業地域百五十筆、工業地域其他十筆、計六百五十六筆面積三百五十萬平方米に上つた、なほ國都建設以來の賣却總計は三千二百六十二筆、面積一千百卅四萬二百七平方米である、土地利用に就て本年特筆すべきことは建設局では市街發展に融通性を有たせるため興仁大路以南のものには利用計畫完成期限を十年間にして土地利用者の餘裕ある準備を促したことである、明年周圍一里半の宏大なる南湖が南嶺の陵に出現する曉、其の湖邊の利用價値は素晴しいものがあるべく、建設局では之が土地賣却に今から十全の準備をしてゐる、以上の他建築統制に關しては優良な建築物を表彰して市街美への關心を促し、建築規格を改正して煤煙防止に努める等新興國都としての理想市街の建設に邁進してゐる

昭和十一年の回顧 明年

その日／＼

□日ソ漁業條約暫定的に一ケ年延長、纏まるものなら早いが得

□滿洲國も明年四月から郵便料値上げ、追隨には非ず、日滿郵便條約の建前から

□滿洲國政府、鹽、マッチの專賣法を布く、統制經濟の國年頭更に一步を進めよ

□西安事件で英米外交官が居中調停劃策、ベラボウな油揚は凌はれてたまるか

□無慾の移住邦人に幸福なプレゼント、このサンタクロース物判りがいゝ

歌はぬ樂譜（十七）

山中峯太郎 作　水門讓二 畫（禁上映上演）

小湧谷の宿（二）

澄江は、俊子の手を、自分の兩手に持ちそへるやうにして、さゝやくのだつた。

『ねえ、俊子さん、あなた、なぜ結婚なさらないの？』

『まあ……』

突然の質問に、俊子は、思はず眼をみはりながら、

『早く世帶じみるよりも、あたしもうすこし、自由でゐたいからですわ』

『それだけの理由？』

『えゝ、ほんたうに！』

『愛してらつしやる方は？』

『ホ、ゝ、ゝ、まだ！』

と、俊子は、顏を振つた。

『さう、うらやましいわ。さういふことを伺ふと』

『また、なあぜ？』

俊子は、澄江の寂しさうな眸を、のぞくやうに上から見た。

『いゝえ、なんでもないのよ……』

と、澄江は、蒼白い瞼を、おしつゝむやうにふさぐと、

『すみませんけれど、そこのトランクをあけて頂戴よ』

俊子は、床の間の方を振り向いた。

華奢な紅革のトランクが、引きちがひの下に、置かれてゐた。

『何かお出しになるの？』

『えゝ、あけて頂戴、空色のハンドバック、中にあるの、出していたゞきたいわ』

『さうお』

言はれるまゝに俊子は、そこへ行つて、トランクをあけて見た。上にかさねてあるハンドバックを取りだしてくると、それは、澄江が、恐らくパリーへ行つてた時のものであらう、すばらしい空色の革地に、S・Oのイニシャルが金色に刻まれてゐるのだつた

『はい、澄江さん！』

手の上に渡すと、

『ありがたう』

澄江は、自分の胸の上で、その蓋をあけた。白い指先きがふるへながら、中から摑み出したのは、何枚かの樂譜と、そして、一枚の小さな紙片だつた。

その紙片を、澄江は、ひらいて見ながら、

『ねえ、俊子さん！』

『なあに？』

『こゝに地圖を、あたし、書いておきましたのよ、この木野といふ家へ、どうぞ、いらして下すつて、このハンドバックを、木野さんに、渡して下さいね、無理なお願ひですけれど、あたしから、あなたへの最後のお願ひだと思つて、東中野にある家へ、どうぞ、お願ひしますから』

『最後のお願ひなんて、そんなこと、おつしやらないで』

と、俊子は、哀しさをおさへながら、

『でも、澄江さんの仰有ることですもの、きつと、お屆けしますことよ』

『ありがたう！どうぞね』

紙片と樂譜を、澄江は、もとのやうに中へしまふと、蓋をして、

『あゝこれで、ほんとうに安心出來てよ、俊子さん……』

さし出したハンドバックに、澄江は、かぎりない信賴をこめて、俊子へ渡すのだつた。

悲しくも、『最後の願ひ』なと、けれど、この友の信賴に、俊子は、うれしい氣がして、それを受取ると、自分が持つて來たスーツケースの中へ、大事に入れた。

——東中野にゐる『木野』といふ人、澄江さんと、何の關係があるのだらう？

たづねて見たい、そゞろな氣もちを、俊子はひそかにおさへた。

——なにか深いわけがあるのだらうから、訊かずにゐる方が、かへつていゝやうな氣がして、

『澄江さん、あたし、果物を少し持つて來たの、召し上らない？』

と、言つたとき、廊下の方に足音が、バタ／＼と聞えて來た。

阿部定に近い女 不身持から盜み
入質から足がつき捕はる カフヱー荒しのはる

不身持から遂に盜んだ女—佐賀縣東松浦郡濱崎高田春子（二十七）は昭和七年十月千草の主人鹿能氏の世話で來京し同料亭から藝者として出て九年に年期が明けると同時に馴染だつた新京某自動車會社外交員井上太郎＝假名＝と一緒になり、入舟町二、九にささやかながら愛の巣を營らへ新婚の甘味を滿喫滿足してたのも束の間井上が商賣柄出張留守勝ちで一人寢の淋しさに加へて春子は性來の浮氣がそろく頭を上げ出し麻雀倶樂部に通ひそこで知り合つた男とカフヱー、料理屋を歩くやうになり遂に井上の知るところとなつて本年十一月十五日色々の問題で揉みあつた末合議で別れることにした、別れた春子はその日から麻雀倶樂部で知り合ひ度々夫の目を盜んでは情交してゐた某電氣屋ラヂオ技術者安田健二郎と曙町二丁目に同棲を始めたが安田の收入では遊ぶ餘裕なぞある筈なく忽ち金に困り以前の夫が特別市金輝路滿洲國代用官舍の知人の所に荷物を運んで出張してゐることを知り二十六日夜半裏口硝子戸を探偵小說まがいに小さく破りそこより手を入れて錠をはずして忍び込み大島袷衣、羽織、羽二重長襦袢、時計等約二百圓を竊取してそしらぬ顔で箱根、キング等に安田はる子と稱して女給をしてゐた、前記盜難の屆出に依り新京署で手配中三浦質店に品物が井上の名前で入質してあることが

判明 し捜査の結果廿六日午前十時サロンキングで逮捕したが犯行一切を自白し觀念の度胸よろしく刑事室でほほえんでゐた

インテリ失業群 門札目指し突進
歳末を利用表札の即時御用

毎年繰りかへされることであるが年末年首に郵便局で最も困らされるのは名札門札の掲出のないことで延いては一般にも尠からざる影響を及ぼすので當局ではこれが徹底に頭を腦ましてゐるのに鑑み市内西田秀雄、佐野大次郎、花村大悟郎の諸氏が發起となり市中のインテリ失業者を動員して「全市に無表札の家のないやうに」を目標に二十五日から三十一日の深更まで「表札は如何ですか」と四名を一組とし十餘が全市に散り街頭で即座に書いて取附けることゝなつた、しかもこの價が僅か一枚三十錢といふ低廉であり他面失業者救濟の意味から見ても機宜に適した企てと各方面から好評を博してゐる

通學列車の時間變更陳情
時差改正から始業に間合はぬ

商業學校、中學校、兩高等女學校及び室町小學校、公學校のうち汽車通學生は合計二百三十一名あるがこれ等汽車通學生は明年一月一日からの列車運轉時刻は一時間繰下げられ、學校の始業時刻は午前九時三十分に決定されたので現在の通學列車八時三十五分新京着列車では間に合はぬため學校側を代表して午前九時新京着の通學列車を通學列車の運行方を鐵道事務所に對し正式書面で請願した

好成績を擧げた歳末同情金募集
けふの委員會で分配方法決定

滿鐵事務局、特別市公署、新京居留民會、滿洲社會事業協會新京支部、特別市社會事業聯合會等が主催となり〃寒い年末溫い同情〃の標語を掲げて十五日から鳴物入りで市民の同情をあつめた〃歳末同情週間〃は廿一日で締切り、附屬地關係の分は廿四日午前十時から滿鐵事務局二階會議室で分配委員會を開催それ〲分配したが、附屬地内の醵金は概算四千圓で前年に比べて約二千圓の減少となつてゐる、これが原因は本年は特別市、附屬地と二分して行はれた爲に附屬地在住滿洲國關係者は全部特別市側に醵金したゝめ附屬地側の醵金が減少したもので新京全體から見ればむしろ前年より遙かに好成績を收めてゐる、分配方法については滿鐵、新京署保安係各福祉委員、區長、學校長、朝鮮人民會長等約四十餘名の分配委員が調査カードに基き愼重調査審議の結果

日本人側三笠區八十八圓、吉野區二十四圓、祝區八十八圓、鐵北區百十五圓、中央區二十五圓、朝日區六十四圓、入船區八圓、三笠小學校二十五圓、計六百三十七圓、要救濟戸數二十九戸人員大人五十二、子供五十九、計百十一名、勞働保護會二十九人八十七圓、警察人事相談部百圓、簡易宿泊所百圓、同上救急箱代二十圓、勞働保護會補助五十圓朝鮮人民會三百七十三圓、同上救濟部百圓、商務會三百圓合計一千五百六十七圓外に經王寺寄附の白米二俵を勞働保護會へ

それ〲分配した、なほ醵出金の殘額は全部福祉委員助成會に繰り入れ昭和十二年度の福祉事業に振り向ける事に決定した【寫眞は分配委員會】

州內、附屬地の外國爲替管理規則改正
幣制統一で諸事情一變から

昭和八年十月關東州及南滿洲鐵道附屬地外國爲替管理規則が始めて實施せられたる當時は滿洲に流通する

通貨 としては鮮銀券を始めとして鈔票、國幣、大洋、小洋、鎭平銀、過爐銀等存在して居たが關東州及滿洲國に於ける幣制統一の進行に伴ひ漸次整理せられて今や關東州に於ては鮮銀券、附屬地に於ては鮮銀券と國幣が殘存するのみとなり然も昨年末以來等價維持に依つて兩者殆んど無差別に混合通用するに至り滿洲に於ける通貨の狀況に重大變更を生じた更に本年十月鈔票の發行禁止に伴ひ大連及新京の錢鈔取引所が閉鎖せられ又以上の諸事情に依り滿人錢鈔業の業態に著しい變化を來した、當地の外國爲替管理は前述の如く諸種の外國銀系通貨の流通、錢鈔取引所及多數の滿人錢鈔業者の存在等の特殊の事情に基き從來內地に於ける外國爲替管理に比して相當の

緩和 を爲し來つたが右諸情勢の變化に伴ひ當地に於ても略內地と同樣の取締を爲し得るに至つたので今般規則に改正を加へ取締を全般的に强化することとなつたのである今其の要項を述ぶれば次の通である

（一）爲替思惑取引禁止規定を關東州內にも施行すると共に取締の對象に關東州及附屬地以外の土地の間の圓爲替を加へたこと

（二）銀行及兩替業者が情を知り顧客の思惑取引の相手方となることの禁止規定を關東州內にも施行したこと

（三）國幣を對價とする外國通貨、外國通貨を以て表示する債權の賣買を取締の對象に加へたこと

（四）本年十月鈔票の發行禁止及鮮銀券との等價引換が勅令で定められた關係上邦貨及國幣を對價とする鈔票及鈔票表示の債權の賣買を取締らないこと

（五）外國爲替の買入其の他の方法に依る外國送金であつて一年を通じ千圓相當額以下の少額のものは自由とすると共に他方許可を要する行爲の範圍を擴張した事

（六）從來滿洲銀系通貨の賣買並に滿洲銀系通貨の賣買を以て表示する債權の取得處分、預金消費貸借信託保險等の契約、社債發行、借入金、證券の有償取得及輸移出入等に付て特に緩和規定を設けたが之を國幣又は國幣表示のものに限つたこと

（七）錢鈔取引所の閉鎖に伴ひ取引所に於ける取引に關する諸取締規定を削除したこと

（八）外國爲替業務は銀行に限り之を認むることとし銀行であつても今後の業務開始に付ては許可を要すること、尙錢鈔業者の外國爲替營業は現在店舖の屆出を爲して居るものであつて許可を申請した者の中から適當な者を選び許可を與へ當分の間從前通其の營業を認めたこと

（九）其の他信用狀の取得、證券の輸移出入、外貨表示の登錄公債等に關する取締に付て適當の改正を加へたこと

皇妹五格姫萬中尉と晴の御結婚
廿八日日滿軍人會館で

蘭花彌榮え

滿洲國皇帝陛下御皇妹五格姫には來る二十八日日滿軍人會館にて在熱河第五軍管區司令部參謀處附參謀萬嘉熙中尉と晴れの御婚儀盛典を擧げさせられることゝなつた、式後日滿顯官をお招きになり盛大な御披露を遊ばされるが三千萬民衆はさる八月一日御姉君四格姫と趙國折中尉の御盛儀に次いで年內に再び此の御慶事を迎へ蘭花彌榮へる滿洲國御皇室將來の萬々歳を衷心からお喜び申上げてゐる

妻に無斷で滿洲への旅

高知縣長岡郡新改村字上改田傍士皓（二十九）は札幌土木事務所に雇として働いてゐたが十月十四日出張先から歸り十五日に出勤したまま歸宅せんので妻が役所へ問合はせると十五日に滿洲へ行くとて退職の挨拶をして會計を受取つて行つたとのことで喫驚して八方捜したが行方がわからず此の頃になつて新京の會社に働いてゐることがわかつたので妻と三才になる子供が寒空に餓死せねばならん狀態にあるから是非探して何とか方法を講じてもらひ度いと新京署に懇願して來た

事變民間功勞行賞
けふ賞賜、賞狀傳達 民間の六氏と四ヶ團体に

滿洲事變に際し行賞せられたもの丶內で左の陸軍部外者六名四ヶ團體に對して二十四日午後十時から新京署講堂において賞賜物及び賞狀の傳達式が擧行、一同感激のシーンを展開した

▲木杯小一組、從軍記章、住吉町四丁目四番地朝比奈金造氏
▲賜金、從軍記章、大和通り三十二番地高橋清重氏
▲木杯大一個、從軍記章、千鳥町一丁目三番地の二得丸助太郎氏
▲木杯小一個、從軍記章、曙町二丁目二十六番地東本願寺畠山禎哲氏
▲木杯小一個、從軍記章、曙町二丁目二番地經王寺谷口慈祥氏
▲木杯小一個、從軍記章、曙町四丁目四番地大正寺海野俊巖氏
▲賞狀、新京青年訓練所新京商業學校、新京時局後援會新京聯合婦人會

二百萬圓が轉げ込む話

【大阪國通】米國カルホルニア州フレスノ市リードの一米國人が死亡の際自分の財產二百萬弗を紀州の新宮市三輪町の雜貨商大俣源二氏に贈與してほしいといふ遺言を殘してゐることが判明、押し迫つた師走の巷にすばらしい話題を生んでゐる、大俣氏は廿三歳で渡米しフレスノ市に葡萄園を營んでゐたが、大正二年歸國するに當りこの葡萄畑廿エーカーと新築間もない住宅を氣の毒な米國人の老夫婦にほとんど半額で賣渡した、その後この葡萄畑から夥しい石油が湧き出し一躍千萬長者になつたとの話で、さうしたことから大俣氏を思ひ出しこの遺言となつたものと思はれる、右につき當の大俣氏は「まだ正式の通知がありませんが本當なら全く夢のやうです」と語つた

寄宿舍から樂しい膝下へ
各學校第二學期終業

新京商業學校、敷島、錦ヶ丘兩高等女學校は二十四日終業式が行はれ、中學校も二十四日まで、冬季休暇に入り、長らく親もとを離れて寄宿舍生活の生徒達は終業式の終るを待ちかねて通知簿をうけとるものもとりあへず午後零時二十五分發吉林ゆき、午後二時二十分發ハルビンゆき、午後零時十五分發奉天ゆき各列車で嬉々として荷物を片手に樂しい親もとへ走つた

パリ・東京飛行 第三陣計畫
高等飛行のドレー氏雪辱戰

【パリ廿三日發國通】フランスの飛行家マルシエル・ドレー氏は無電技師ミッシエル氏と同乘、ジャピー・デニス、ペロー氏等失敗の後をうけて雪辱戰を試みるべく、近くパリー東京間の大飛行を決行するに決した模樣である、ドレー氏は昨秋わが國にも來朝、高等飛行の神技を示し往年ルプリメスマン氏と共にドレージュニオン機でパリー東京間無着陸飛行を試みたが、惜くも挫折した人で今回は同氏にとつても第三回目のパリー東京間飛行でこれにはジャピー機と同樣のコードロンシムーン機を使用する筈である

洮南區法院で土地競賣

洮南區法院で土地四千十五町歩を競賣に附す、最低價格四萬圓くらひ、所在地は洮南縣城の西、黃羊圏と云ひ、野生羊群棲息し又水田もあり將來有望の土地であると

マーク問題

新京の商店界も最近同業者の激增と共に品質の向上、賣價の切下げサービスの改善と花々しい商戰を展開して居るが買ふ方の者は良い品を安價に買へるのだからこれに越したことはない中でも甘栗界は吉野町に栗新の進出目覺ましく爲にマーク問題を持ち出して應戰して居るが結局安くて、美味しく其上サービスの良い店に客の歩は向くのが當然マークより味本位でマークは問題にならぬ所、因に最近栗新の甘栗が斷然好評されて居るのでも判ること（廣告）

銀行の營業時間改正に
商議から註文

二十一日大連で開催せられた全滿商議理事會の決議により商議聯合會合では會長名をもつて日滿時差撤廢による改正銀行營業時間中十月から四月に至る冬季土曜日半休の瀆止方を關係方面に要望することゝなつた、なほ改正銀行營業時間は次の通りである

▲五月一日—九月末日 午前九時開始—午後三時終了
▲十月一日—四月末日 午前十時開始—午後四時終了（土曜半休）

あすは少年團第十回入團式

新京少年團第十回入團式は二十五日午前十時から西廣場小學校講堂で擧行する、式は（一）團員整列團長閱團—同着席（二）開式の辭（三）君ケ代二唱（四）おきて朗讀（五）新入健兒宣誓（六）團長訓示（七）團歌（花かほる）齊唱（八）閉式＝式後新京神社參拜の順序で行はれるが當日指導員は幹部服、團員は團服着用團杖を携行されたいと、なほ式後引續き同所で後援會、發會式を行ひ終つて座談會を催し解散の豫定である

御降誕日を祝し愛婦の奉祝

皇太子殿下第三回御降誕記念日を愛國婦人會新京支部では二十三日奉祝し市内各小學校へ趣旨書並に宣傳ポスターを頒布し殊に當日星野操、青木きくみ兩副長は支部を代表し室町幼稚園、藤影幼稚園に赴き各兒童に奉祝菓子一箱宛を贈つた

佛山の英靈
廿六日新京通過

慘忍極まる共匪の犧牲と北滿佛山縣の人柱と化した佛山縣事件の犧牲者故吉村參事官、小林巡官、最首警長並に家族の遺骨は廿五日黑河發廿六日新京通過の午後一時「あじあ」で內地に向ふことゝなつたが當日は驛頭で燒香讀經が行はれ故人の靈を慰むる筈である

南嶺女子中等校卒業式

特別市立南嶺女子中等學校は二十六日午前十時より卒業式を擧行する

關東局施政三十周年史完成

關東局施政三十周年記念としてかねて編纂中の關東局施政三十周年史はいよいよこの程完成したので年內に各方面に贈られる事になつた

宇佐美理事來京

滿鐵理事宇佐美寬爾氏は事務打合せのため二十四日午前七時十分着列車で東京した

すき燒米久好評

このほど開店した東一條通り「米久」は食道樂、すき燒を自慢に獨特のおでんを食膳にのせて來客を喜ばせてゐるが料理人は千鳥にゐた腕利だけに行屆いたサービスと相俟つて好評嘖々である

大橋次長嚴父

【東京國通】外交部次長大橋忠一氏嚴父利太郎氏は廿一日朝荏原區小山町四六六番地の自邸で逝去した、享年六十八なほ大橋次長は病篤しの報に二十一日新京發歸國中である

あす（廿五日）

▲大正天皇祭
▲宣詔記念建造物設計圖募集締切、宮內府內宣詔記念事業委員會
▲赤十字社巡廻施療、盆賑號其他
▲少年團入團式、午前十時、西廣場小學校

※今晚の主なる演藝放送※

▲六・三〇混聲合唱「聖この夜」（大阪）▲六・五七讚美歌物語と吹奏樂（東京）▲七・二七國內放送（東京）▲七・三〇獨逸ベルリンより▲七・五〇米國ニューヨークより▲八・一〇伊太利ローマより民族音樂▲九・〇〇バラライカ（奉天）

明日の天氣 南西の風晴
日の出 前七時二二分
日の入 後四時五分
月の出 後一時二〇分
月の入 前三時二四分
けふの氣溫 最高零下四度二 最低零下三度四

藝界下半期決算（上）

演藝

天野光太郎

下半期の新京演藝界は不景氣の一語に盡きる、七月を境として景氣は急降下を續け、來る者も〳〵缺損許り、仕舞にはたうたう何もやつて來なくなつたといふのが實相である、映畫の方は優秀なものを上映して、宣傳さへ盛んにすれば兎も角客が來るが、演藝方面ではいくら良い品物が來て、ジャン〳〵宣傳して見ても、客がまるきり寄り附かないのである。之は映畫だと料金が高いと云つても、高々一圓止まりなるに對し、演藝物は普通一圓五十錢、二圓歌舞伎などになると五圓も七圓も取られるから、オイソレと觀に行けない。いつも云ふことだが、大衆に取り映畫は米の飯で演藝は料理屋の御馳走だ懷が暖くないと料理屋へは食べに行かないと同じ理窟で、演藝界の不景氣は直接新京の景氣の反映と觀られないこともない。以下簡單に決算報告をする。

大物揃ひの七月

六月末から一日に跨がつて市川右團次が來た。關西梨園の名門だが實力之に伴はず、お家藝の蜘蛛の精も滿洲國都新京ではもう賣り物にならずおまけに直ぐ後に控えてゐる延若、宗十郎の前景氣に喰はれて、人氣は遂に出ず仕舞、後にして見れば之が優の最後の舞台だつたゞけに一層氣の毒だつた。次いで二日は世界提琴界で五指の內に數えられる巨匠ジャック・ティボウが來た本年唯一の世界的音樂家の來演だつたが、主催者の熱意が足りなかつた爲か入場者約三百名の慘さで「騷音」子をして轉々長大息せしめた三日には土地の常盤津三春太夫門下の浴衣會の溫習會が、暑さにめげぬ精進振りを見せた。翌四日がリズム浴衣音樂會、之は呉服屋さんの宣傳音樂會で、アルトの四家文子と舞踊の田澤千代子が來た。十一、十二日が實川延若、澤村宗十郎の東西合同大歌舞伎で昨年羽左衛門で味を占め、今年勝太郎でヒットした富士興行の手打ちだつたが、入りは先づ七分、富士興行も之で大分痛手を蒙つて、以來未だに再擧を計らない。而し何と云つても之が本年演藝界最大の收穫、延若の松王や內藏之助平右衛門の早替り。宗十郎の源藏、勘平、お輕など瞼に殘つてゐる。十九、二十日には若柳流家元若柳吉兵衛が來て花柳界方面の肩入れで相當の成績を擧げた。二十八、九日の漫才淺田家一行は言ふほどの物でない。

公會堂の正月演藝陣

漫歳、歌劇、浪曲

一日よりミスワカナ一行

正月を控へ娛樂機關の雄たる市內六映畫館ではこれに備へる可く番組編成その他の準備に大童であるが一方唯一の演藝場たる公會堂を使用する興行師連中も數ある映畫館を向ふに廻し活躍を期してゐるこの程決定せる正月興行のスケヂュールは左の如し

▽一日より五日まで女流漫才王ミスワカナ一行

▽七日より二日間

パット華やかなところで（東京少女歌劇）

▽九日より三日間

色物界の權威奴會一行萬才とレビュー合同

▽十二日より二日間

浪曲ファンの多い國都に御目見得する東武藏、天中軒女雲月、東家樂遊三巨頭の顏合せ、この外に漫藝、浪曲も豫定されてゐる（寫眞はミスワカナ孃）

東京少女歌劇 正月來演

東京少女歌劇一行は滿鐵福祉課の後援にて新年早々全滿各地にて興行することゝなつたが一行は女子拔藝員竹內マリ子外二十七名女子音樂部員淸水咲子外五名男子商樂部北村濱吉外六名、文藝部事務員十二名・監督鈴木康義氏等五十二名で新京では一月七、八日兩日記念公會堂で開演することゝなつた

極樂浪人天國

帝キネ新春封切

△メトロ映畫お馴染みの二人組スターン・ローレルとオリバー・ハーディの主演する喜劇で、マイケル・W・ボルフ原作歌劇「ボヘミアンガール」を御兩人物に作りあげたものである、監督はジエームス・W・ホーン、チャールス・ロヂャース、キャメラはアート・ロイド他一人の擔任、例の如き珍技、ギャグの滿載、新春ものとしては恰好のものであらう寫眞はその一場面

五つ兒誕生

けふからの銀座キネマ

銀座キネマ廿四日よりの番組は左の如くフォックス、マキノトーキー一番線を配した三本立編成である

△フォックス「五つ兒誕生」ディオンヌの五つ兒の奇蹟を劇化したもので、イヴォンヌ、セシル、マリー、アネット、エメリーの五小兒の出演の他に、ジーン・ハーショルト、ジューン・ラング、スリム・サムマービイル等が頭を並べてゐる、原案はチャールス・E・ブレークにより誕生から成長までの過程に費された一醫師の獻身的努力を骨子として筋が組み立てられてある、監督は「東への道」のヘンリー・キング、キャメラはジョン・サイツ他一人の擔任

△マキノトーキー「裸の纏」日本版十巻

比佐共武の原作脚色により松田定次が監督に當る作品大內弘主演の他に園德麿、光岡龍三郎、淺野進二郎、淸水英朗、廣田昂、大倉千代子、大內照子等が助演、暴風のために漁獵に出かけた若者の殆んど全部を失ひ娘ばかりが生き殘つた總州のある漁村に、横暴を極める惡貸下を膺懲すべく一代の貨元銚子の五郎藏がよき片腕とともに奮迅の活躍を見せる、キャメラは大塚周一他二人、尚應援監督として根岸東一郎崩瀬五郎が松田監督を助ける

△同「槍持街道」辻原健之助の原作により立春大吉が脚色、中川信夫が監督に當る田村邦男、葉山純之輔、永原鮫一郎、林誠太郎、月澄江等を主要な役割として千葉三郎兵衛が槍持、市助の忠節を描いた新講談ものキャメラは大塚周一の擔當

サボテン

曙に米勇と呼ぶ關西辯丸出しの生れは神戶の姐さんがゐるハマに育つた故か言葉使ひもハマの姐さん口調でなか〳〵意氣な姐さんだが、ダンス狂の若千代と横顏がそつくりで間違へられて困るらしい、「雙子だらう」「姉妹だらう」「從姉妹だらう」と問はれて返答に忙しいとのこと、何とかよい工夫はありませんか▲同じくこゝの菊太郎と云ふ妓は漸く一本になつた許の襟に小柄で當年十六歳の若手だが、北海道生れだけに追分を唄はすと姐さん連中もそばに寄れないほど達者なものだ、常盤津とか淸元とかも惡いとは云はぬが肩の凝らない民謠端唄も又格別ではある、折角磨きをかけるよう自重を望む

雜音

豐樂、新京キネマの正月プロが決定した▼日活系プロは「栗山大膳」「隣の奧さん」「丹下左膳日光の卷」「白井權八」「極樂花嫁競」「高橋是淸自傳」「翼の世界」等、PCL系では「續エノケンの千萬長者」「彥六大いに笑ふ」「武士道朗らかなりし頃」等▼洋畫はパラマウント「姬君海を渡る」「將軍曉に死す」ユナイト「モヒカン族の最後」ユニバーサル「黃金」等が揭げられ、こゝも初春に相應しい巨彈の連發である

昭和製鋼所の増産 引續き四次計畫

第三次含め資金一億三千萬圓

【大連國通】昭和製鋼所の第三次増産計畫は銑鐵一一萬キロ生産を目標に十二年度より着手されることゝなつたが引續き第四次増産計畫に乘出すことゝなつた、しかして第四次増産においては銑鐵四〇萬キロ、鋼鐵五萬キロを増産して鐵一五〇萬キロ、鋼鐵一〇〇萬キロの生産を斷行せんとするものであるが、銑鐵の四〇萬キロには〇〇直接處理法によつてルッペ(銑鐵代用品)を生産することとなり、ドイツのルッペ法を基礎として中央試驗所はこれが研究に着手することゝなつた、なほこれに要する事業資金は第三次増産を含んで合計一億三千七百萬圓が豫定されてゐる

きに滿鐵から南滿鑛業に試掘權が移讓され同社は約四十萬圓を投じ採掘に取掛つたが失敗に歸し、そのまゝに放置されてゐたところ、今回滿鐵においてボーリングを試み再調査を行ふこととなつた、好結果を得れば南滿鑛業に讓渡され、同社の手によつて採掘される筈であるが、新京市民の受ける利益も甚大なものがあり注目されてゐる

大豆硬化油の免税 企業に寄與す

關東州業者は南支に進出

【大連國通】廿二日の關税調査委員會において今議會に提出さるべき關税低率改正案中關東州産大豆硬化油の輸入税免除につき審査が行はれ大體文案通り決定された旨東京電報は報道してゐる、關東州産大豆硬化油は去る八月硬化油原料大豆油の輸入が免除された當時すでに取上げられること豫想され、當業者および關係方面の陳情となり内地においても石鹸製造業者の要望もあり、かく速かに實現の期を近めたものであつて理論的にもこれによつて首尾一貫せしむるを得かつ實際的に日滿經濟一體の實を擧ぐるを得るものとして將來滿洲における企業の發展に寄與するところ大なるものとして期待されてゐる

すなはち内地の石鹸業者はこれによつて豐富低廉なる大豆硬化油を原料として製造に從ひ關東州業者は現在開拓せる南支方面の市場以外新に内地に販路を見出すことになり、兩々相俟つて貿易産業の向上に資することになるわけである、尤も内地において硬化油業者との競爭を招致する場合が考へられるが、これは價格の調整によつて除かれるであらう

内地における硬化油相場は魚油、牛脂等に左右されること甚しく、殊に最近の大豆油は高値にあるので魚油等と對抗して大豆硬化油の輸出が俄かに躍進をみることはなかるべく徐々に進出の期をうかゞふであらう

は一ガロン五錢の値上りでこれはすぐ綠圓タクへ響かうとして居り、廿ミリ以下の活動寫眞機は四割から十割へ、フイルムは一斤一圓三十五錢から二圓七十錢に、コーヒーは百斤三十三圓八十八錢から七十二圓四十錢へ一足飛びの跳躍、ゴルフ道具は二割五分から八割、テニス道具は二割五分から三割の値上げで、上層下層仲よく悲鳴だ、御愛嬌は鯛、とかげ等の皮革で之迄無税だつたのを一割つけることになつたので早速靴やガマロにも響かう、いづれにせよ國民の收入はちつとも増えてゐないのにこの關税の値上げで生活は之と反比例して大巾引下げ泣面に蜂といふ形である

滿蒙毛織

配當据置決定

【東京國通】滿蒙毛織では二十三日定時株主總會を開き利益金處分案を附議、利益金三十萬八千圓の配當を優先八分普通五分据置とし次で新取締役に柏木勝光氏が就任(監査役重任)を決定した

遞信省で

優秀船建造奬勵

【東京國通】遞信省では海運國策に基き優秀船建造奬勵を愈々來年度より實施するに際し之に關聯して造船對策を講ずる必要のある處から過般來之が研究中であつたが、先づ管船局の組織擴大を圖ることゝし現在の同局船舶課より造船關係を分離し、新に造船課を新設に決定本年末中に右に關する省令を發することゝなつた、しかして造船課は從來比較的等閑視されて來た造船事業に對し監督指導するものでその方針としては造船事業の確立にあり、先づ造船船價の低下と造船能力の増大を眼目に統制を行ふ模様である

陶家屯炭田

滿鐵近く試掘

【大連國通】埋藏量四十萬キロトンと言はれる新京南方陶家屯、石碑嶺一帶の炭田はさ

燐寸專賣法實施で 國庫收入増加

―盜賣は行はれなくなる―

火柴專賣法公布は既報の如くであるが、在滿マッチ工場は十七、このうち日本人工場五滿洲人工場十二で、資本金約二百二十九萬圓、年産能力九十萬箱であるが、現在の生産高は三十一萬箱に過ぎず從來變質的專賣によつて保護されたゝめ工場側は自己の利益を主とし、品質の如きも粗悪なるものが多かつたが、今回の專賣によつて品質の向上をはからしめるとゝもに盜賣が全然行はれなくなれば專賣取扱高は大體四十萬箱に上る見込みで從つて從來の税收六十七萬圓から百廿萬圓見當の專賣益金に増加するものとみられる、なほ大連マッチの輸入數量は五萬箱見當であるがこれは專賣總署において買上げることになる筈である

關税改正で

影響は大きい

【東京國通】さき頃増税案を發表して明年四億五千萬圓の新税を國民の懷から取立てることになつた矢先今度は關税改正案が發表されて國民はまさに青菜に鹽の態だ、今度の關税改正は原料自給政策と輸入防遏、更に増收を狙つた一石三鳥案で國民の臺所にも相當影響するが、玩具類、レコード等は十割から五割へ、懷中時計は十割から八割に、衣類の贅澤十割税を適宜引下げ油、砂糖、煙草を据置とした外大部分引上げられてゐるが大衆の日常生活に關係あるものだけ拾つてみると洋服階級に一番ピンと應へるラシ

大日本紡績

今期配當決定

【大阪國通】大日本紡績では廿三日株主總會を開き今期決算配當年一割二分と決定した

太平洋大西洋往航同盟

運賃一割引上げ

【神戸國通】遠洋運賃折上げの一般趨勢に鑑み獨り舊運賃を保持しつゝあつた太平洋、大西洋往航同盟では廿二日郵船神戸支店樓上において本會議を開催の結果、いよいよ約一割方運賃引上げを行ふことになつた、引上げ運賃の細目はさらに協議の上決定する

ソ聯、桐油の増産を計畫

【ワシントン廿二日發國通】ソ聯邦では最近桐油の増産計畫をたて目下アメリカに通商代表を派遣して桐種子四〇噸の購入につき交渉中である、ソ聯邦は過去三ケ年にわたつて約六六噸の桐種子を買付けたが、これは一〇萬エーカーの生産を可能ならしめるものである、この結果ソ聯は將來桐油生産者として支那および滿洲國の有力な競爭相手となるべく成行も注目されてゐる

商況欄

(十二月二十四日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 二〇片八分七
同 先限 二〇片六分三
紐育銀塊 四四仙八分七
孟買銀塊 五二留比六分七
米英爲替 四弗九仙八分一
米日爲替 二八弗六一仙
米支爲替 二九弗六八仙
スチール株 七七弗八分三
アナゴンダ 五四弗八分一
英日爲替 一志二片〇〇
英支爲替 一志二片二分一
日印爲替 七七留比四分一

▲米棉
現物 一二仙八三
一月限 一二仙二一
三月限 一二仙二三
五月限 一二仙一六
七月限 一二仙〇八
十月限 一一仙七四
十二月限 一一仙七六

▲印棉
ブローチ 二三三留比
オームラ 二〇四留比
ベンゴール 一七一留比

▲市俄古小麥
十二月限 一弗三六仙八分一
五月限 一弗三一仙四分一
七月限 一弗一六仙八分一

▲カルカツタ麻袋
青筋 二四留比一六分二
鐵筋 二二留比八分五

金銀市況

●上海標金
本寄 二三七、九
歩 |||

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 一〇三、三七五 買 一〇三、六二五
第二回 賣 ||| 買 |||
▲倫敦向
第一回 賣 一志二片三二分三 買 一六分七
第二回 賣 ||| 買 |||
▲紐育向
第一回 賣 二九弗一六分九 買 二分一
第二回 賣 ||| 買 |||

▲大連爲替
▲上海向 一〇三、三七五

▲阪神日米爲替
第一回 二八弗八五分 二分一

▲阪神日英爲替
第二回 一志二片一六分三〇〇

各地株式市況

▲東京株式(短期)

	寄付	高値
東新	一四〇、四〇	一四二、一〇
鐘新	一八五、〇〇	一八八、一〇
滿鐵新	五九、九〇	—
大滿新	六八、〇〇	六九、〇〇

▲大阪株式(短期)

	寄	引
大新	六七、九〇	六八、九〇
東新	一四〇、三〇	一四三、三〇
鐘新	一八二、四〇	一八六、〇〇
日産	七〇、〇〇	七〇、一〇
日魯	六六、八〇	六六、八〇

▲大連株式(短期)

	寄	引
五品	一五、一〇	一五、一〇
豆新	一〇、一〇	一〇、三〇
錢鈔	—	—
東新	一三九、七〇	一四一、六〇
滿鐵	五九、四〇	五九、五〇
二新	四七、五〇	四七、六〇
日産	七六、五〇	七七、一〇
鐘新	一八八、八〇	一八四、五〇

▲奉天株式(短期)

	寄	引
日取	一四〇、一〇	一四一、五〇
東新	六八、〇〇	六八、五〇
大新	—	—
日産	一五、六〇	—
五品	一〇、三〇	—
豆新	一〇、〇〇	—
鐘新	一八二、五〇	一八五、〇〇
滿毛	二、〇〇	—
優先	六〇、〇〇	—
同新	四八、三〇	—
電甲	五五、一〇	—
河乙	三一、一〇	—
東拓	三三、七〇	—
滿興	三六、三〇	—
日書	五五、三〇	—
東亜	—	—

各地特産市況

▲大連大豆

	寄付	大引
袋入	七、三六	七、三六
十二月限	七、三五	七、三五
一月限	七、三三	七、三七
二月限	七、三三	七、四〇
三月限	七、四〇	七、四〇
四月限	七、四〇	七、四三
三等現物	七、一〇	—

●同 豆粕

	寄付	大引
現物	二、一三	二、一三
十二月限	—	—
一月限	二、一〇	二、一〇
二月限	二、一〇	二、一三
三月限	二、一〇	二、一三
四月限	二、一〇	二、一三

●同 豆油

	寄付	大引
現物	一四、八〇	一四、八〇
十二月限	—	—
一月限	一四、四〇	一四、四〇
二月限	一四、三〇	一四、三〇
三月限	一四、三〇	一四、三〇
四限月	一四、一〇	一四、一〇

新京取引所市況

(十二月廿四日前場)(一石値段)

現物	寄	引	出來高
大豆	—	—	—
高梁	一六、四〇	—	三車
小豆	—	—	—
玉蜀黍	一四、〇〇	—	一車
包米	—	—	—

●大豆

	寄	引	出來高
十二月限	五、六〇	五、三三	一〇六車
一月限	六、三五	六、五九	二五三車

●高梁

	寄	引	出來高
二月限	六、五三	—	一車
十二月限	—	—	—
一月限	四、四六	—	一車
二月限	四、三三	—	五車

十二月二十五日 金曜 辛巳 佛滅 執 婁宿 舊十一月十二日

●一白の人 願望計畫不利に陥り破財するに至るべき日 丙と未と丑が吉
●二黒の人 神佛の加護を蒙り發達すべき吉日訴訟は凶 甲と巳と壬が吉
●三碧の人 目的は追々に通達すべき域に進めり努力吉 丁と丑と寅が吉
●四綠の人 進むに過ぎざれば吉日となる起業開店皆吉 丙と丁と丑が吉
●五黄の人 天與の幸福に惠まる開業普請旅行移轉等吉 巽と己と辛が吉
●六白の人 希望計畫のみ大にして實效擧らざるの凶日 申と戌と壬が吉
●七赤の人 思はしき結果を得ず意氣消沈し不安に滿つ 己と戌と亥が吉
●八白の人 何となく憔悴の形あれど心を引締むるに吉 乙と己と壬が吉
●九紫の人 迷ひ多きも實直なれば人に引立られ進展す 丙と庚と辛が吉

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河栄忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

滿洲國明年度豫算 參議府會議で可決す

地方行政の內容刷新實現

國庫の省補助費激增

滿洲國康德四年度豫算は廿四日午後の參議府會議に附議可決されたが、來年度豫算編成に當り地方行政上一大更改が斷行されたことは注目に値するものがある、即ち十省制度改革に際し省は中央、地方の中間機關たらしめたのであるが、來年度より省にある程度の財政自主權を附與し、同時に行政上の權限を擴大した、これは省制改革以來の飛躍的地方行政の內容刷新が實現したもので刷新の眼目となるは

一、中央集權に偏してゐた地方行政權を地方の現狀に鑑みある程度の地方分權に移行し、省公署をして適地適所の行政を行はしめる如くしたこと

二、中央各部局が別個の系統により區々の業務を管掌してゐたものを省に移行統合せしめ行政の合理化を圖つたこと

三、地方稅制を調整し國民負擔の均衡をはかつたこと、即ち縣の粮石稅、木稅、法人營業稅、鑛業稅、禁煙稅（新稅―熱河省）附加稅を國稅附加稅とし、これを省に移し省として各縣の財政的均衡をはからしめる

右により來年度豫算面には國庫の省補助費は非常に增加したが、就中國庫支出の土木費が省事業に移行したことも大いなるものである

"徒らなる武力は損失 政治的解決計れ"

宋、韓兩氏連名通電を發す

【天津廿四日發國通】宋哲元韓復榘兩氏の西安事變に對する連名通電は廿三日夜全國に向け發せられたが、大要次の如くである

西安事變發生以來世を擧げて驚愕す、伏して思ふにわが國は年來蔣委員長の指導下に困苦奮鬪漸く統一さるこの非常時に際したゞ憂慮震駭しその主張の如何を考究せずんば國家をして萬刧不復の地に陷る、故に現下最も必要とするものは第一如何にして國家の命脈を維持すべきか、第二如何にして人民の苦痛を除くべきか第三如何にして領土の安全を圖るべきかの三點である、これがためには政治的に妥當と信ずる解決方法をとるべきであつて徒に武力をもつて極端なる處置を講ずる場合、その損失の如何に大なるかを恐る、宜しく中央は在野著名の士を集めて研究し萬遺憾なきの對策を講ぜられたし

れることゝなつたが右兩氏の西安入りの結果如何によつても最早同事件の政治的解決の方針は覆へされぬものとみられる、閻氏は今回の事件により俄然花形として舞臺に再登場することゝなり全支の注目を一身に集めてゐる

保定第四監獄に脫獄事件

【天津廿四日發國通】廿三日午後四時過ぎ保定第四監獄の囚人七百七十四名は監守と共謀して突如暴動を起し、一部は壁を乘越え一部は獄門を破壞して脫獄、小銃五十餘挺を奪つて警戒に乘出した保安隊第廿九軍の第二百十七團と應戰し、双方に死傷者を出したなほ大多數の囚人はいづれも逃走した、脫獄の原因は不明なるも時節柄注目さる

航空往來

▲島川淸氏（土木請負業）二十四日發新義州へ
▲筧淵氏（電々放送課長）同
▲檜山三郞氏（藤田組）同ハルビンへ
▲早瀨久雄氏（滿炭）同
▲渡邊富安氏（同）同

偶語

廣田內閣最初の通常議會たる第七十帝國議會は二十六日から新裝の威容を誇る議事堂で開かれる▼二・二六事件といふ空前の不祥事で生れた廣田內閣は▼その頭初に於て國民に對し綱紀肅正と肅軍を約束したのであるが僅か十ヶ月の間に▼百萬圓もの大詐欺を働く縣廳の會計課長を出したり造兵廠長官といふ榮職にある身で▼忌はしくも瀆職の罪名に問はれつひに起訴された豫備陸軍中將を出したり▼肅正どころか一つとして內政の刷新が出來ずそれかといつて外に對しては▼對ソ對支問題はいづれも大失敗たほその上に〇〇問題といふ重大問題が暴露してゐる▼なほこの外數限りなく擧げられてゐる諸問題に對し議場に於て如何なる答辯をなすか▼この七十議會こそ蓋し未曾有の緊張した議會であらう▼故土橋大次郞氏が投げ出した一千五百圓が本となつて生れた長春教育奬勵會は▼その後新京教育奬勵會と名稱が變り各方面の寄附金利子等で現在の基金は約五千餘圓に達してゐる▼この教育奬勵金は貯金をすることが目的でなく有爲の少年に對する學資貸與▼德行衆に秀で他の模範となる小店員の表彰に在りと明記してゐる▼今次の歲末同情週間の基本調査に於て向學心に燃へる少年の血のにじむやうな奮鬪史が係員の袖をしぼらせた▼當局者は先づかうした少年に對し可及的速に奬勵會の目的を達成して貰ひたい

甘、陝省境の共產軍 學良援助に南下

【天津廿四日發國通】甘肅、陝西省省境にあつた朱德、彭德懷の共產軍約二萬は學良軍應援のため南下し、先鋒部隊はすでに固原、平涼間に達し楊虎城軍と合流した、一方張學良軍約三ヶ師は西安附近に集結し主力は西安以南にあり、他の一部は咸陽にある、更に他の一部は陝西省東南部藍田、商都にあるが商都駐屯の部隊は毛澤東麾下の共產軍と連繫し中央軍の進擊に備へてゐる

張學良氏の弟學賽 平津攪亂を企圖

【天津廿四日發國通】當地支那公安局は密告により廿三日午後五時支那街において陰謀畫策中の許業勤等一味十數名を檢擧したが取調べの結果、はからずも西安事變に呼應して平津間において攪亂工作をなさんとする張學良氏の弟張學賽氏の不穩計畫あること判明した、その眞相はまだ詳かでないが張學賽氏は兄學良氏の命を受け平津地方襲擊隊を組織せんとしたもの〻如く、押收せる文書には國民軍第四集團〇軍〇師なる文字、同軍第一師長王廷相氏の發給せる委任狀等が發見された、犯人の供述によれば「國民革命軍東北軍司令總處」を某地に設置して張學賽氏が總司令に就任する事となつてゐる、なほ武器多數を隱蔽してゐる模樣であるが、計畫書中には各部隊武器の所在地を冀東地區に定めてをり、すでに決定せる委員、武器は豐潤、玉田、遵化、秦皇島その他廣汎にわたり部隊總數一萬八千、武器一萬二千挺におよんでゐると

宋夫人も監禁

平和交涉絕望視さる

【上海廿四日發國通】宋子文氏が西安に乘込んでからすでに三日になるが宋子文氏からは南京政府に簡單な報告が來たのみで具體的な折衝經過は全く不明であるが、一部の情報では宋美齡夫人は西安着後直ちに蔣介石氏と共に監禁され、また廿三日宋子文氏が向ふ三日間停戰するやう南京政府に電報を出したのも張學良氏の脅迫によつてやむなく打電したものだといはれてゐるしかして張學良氏の態度は依然强硬で妥協の意思はなく現狀のまゝでは和平交涉は絕望ではないかと一般の觀測は多分に悲觀說に傾いてゐる

漁業暫行協定 廿九日正式調印

【東京國通】日ソ漁業條約の效力延長に關する暫行協定の締結については二十二日の重光、ストモニアコフ會談で意見の一致をみたので引續き案文の起草をつゞけてゐたが、同協定は第一次暫行協定と同樣議定書の形式によることに決定した、しかして同協定案文は今明日中に完全に起草を終了する豫定であるから政府は直ちに樞府に御諮詢奏請の手續をとる豫定であるが、休日ならびに開院式等のため樞府の臨時本會議は大體廿八日に召集され即日可決廿九日モスクワにおいて重光大使とストモニアコフ次長との間に正式調印を了する豫定である

人事往來

▲松本欽一郞氏（貿易商）二十四日來京中央ホテル
▲中村貞輔氏（奉天建設處長）同

"外交政策の不手際 愼重に批判せよ"

民政黨調査會の意向

【東京國通】民政黨の外交問題調査會は廿四日議會散會後院內に會合、廿七日の幹部會において黨の態度を決定するに先立ち廿六日までに各委員よりそれぞれの意見を文書をもつて幹部の手許まで提出することを申合せたが、各委員の意向は大體において政府は組閣に際しその綱領中に自主積極方針を闡明したるにも拘らずその行ひ來つたところをみるに、日獨防共協定をはじめとして對ソ、對支、對英等各方面にわたつてその實績みるべきものなく、寧ろ國際情勢について認識不足と斷ぜざるを得ぬものがある、これによつて生じた外交の不手際は覆ふべからざるものがあり、黨としては愼重なる態度をもつて外交政策の批判に當らねばならぬと言ふに意見一致してゐるので各委員の意見書を幹部が如何に取扱ふかは注目される

とんで火に入る張 ソ聯の手に踊る

學良の近親暴擧を非難

張學良の極く近親者某氏は最近次の如き興味ある談話を發表した

西安事件の發生は私を驚かせることと實に甚しいものがあつた、元來學良は父の餘榮により親位を繼承東北政權を握りたるも同人はその身の程を知らずため民に怨まれ關內に追はれ今また蔣氏の白眼を受け重用されず僻遠の地に剿匪に督勵してゐたが、其勢力漸次縮少されつゝあるため蓄怨日に深まり遂に今回の暴擧となり蔣介石氏を監禁するに至りたるものにしてその動機背景に至りては新聞紙の報道によれば張の叛軍は共產旗を揭げたる所よりみてソ聯の策動は明瞭である、ソ聯は日本が獨逸防共協定を結び我が國も一致協力してために共產主義の防共につとむるためその魔手を張に伸ばし勢力擴大を計らんとしつゝある折柄、蔣、張の意見合はざる機會を利し遂に張に叛旗を飜がへさせたのが

今回の事件の眞因である、對日即ち容共政策の恢復、即時宣戰等がその證左である、張は舊東北に於て誤つた、彼は權識甚しく愚鈍である、背景に若しソ聯の援助ありとも雖も現在の中央政府は共產主義を容れるはずなく、蔣介石氏の生命如何に拘はらずこれを討伐し、彼の存在を許さざる可し、張は虫が火に飛ぶの愚を敢てし自らの墓穴を掘つたものである、中央政府はかりに蔣亡ぶとも林森、何應欽

孔祥熙氏等の要人ありて政權は維持さる可く今回張の叛亂は中央政府に一大警告を與へたるも反面共產主義の害惡を一層深刻に一般の腦裏に印象せしめたのは疑ひない、中國共產黨に對しても政府は今後徹底的討伐を敢行するであらう

閻氏の乘出しは報告到着後

【北平廿四日發國通】閻錫山

白堊の新議事堂に第七十議會開く

あす開院式の盛儀

【東京國通】白堊の新議事堂の初議會として歷史的に記念せらるべき第七十議會はいよ〳〵廿四日午前九時をもつて召集された、この日貴、衆兩院議員は午前十時からそれぞれ本會議場に參集し、先づ各議員の議席を決定してのち部屬の抽籤を行ひ、各部の部長、理事を互選し第七十回帝國議會は成立を告げた、かくて今期議會の開院式の盛儀は廿六日午前十一時貴族院で擧行の旨仰出されるが、今期議會は政黨としてはこゝ數年たどつて來た不振を挽回するため全力を盡して官僚勢力にぶつかる氣勢を示してをり、一方政府としては組閣最初の通常議會であり、その抱懷せる時局擔當の經綸を示すべく意氣旺なるものがある、この間にあつて卅億の大豫算や稅制大改革電力國家管理案、外交工作等重大案件がどう處理されてゆくかその波瀾曲折の政戰前途は政局の將來をトするものとして注目すべきものがある

議會開會詔書公布さる

【東京國通】第七十議會は廿四日召集され貴、衆兩院とも即日成立を告げたる旨政府に通告があつたので、內閣より直ちにその旨を上奏の結果同日官報號外をもつて左の如く議會開會の詔書が公布せられた

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽
昭和十一年十二月二十四日
各國務大臣副署

開院式に行幸仰出さる

【東京國通】第七十議會開院式は廿六日午前十一時貴族院において擧行される旨廿四日仰出された、當日天皇陛下には午前十時卅五分宮城御出門第二公式鹵簿により貴族院に初行幸、正十一時式場に臨御遊ばされ、優渥なる勅語を賜ひ還幸の御豫定である

毛澤東軍も南下

【北平廿四日發國通】某所に達した情報によれば、甘肅北部にある毛澤東共產軍の先鋒部隊は南下を開始し目下固原平涼線に進出したといはれる

滿洲國の要路者に 勳章御贈與（續き）

【東京國通】
元興安南省長 業喜海順
李文炳
徐金勝
廖鎔旋
彭金山
邢士廉
第五軍管區混成第廿六旅長 王永淸
軍政部次長 李盛唐
第四軍管區第四教導隊長 鶚飛

第一軍管區混成第三旅長 少將 李壽山
元吉林支隊長 退役中將 王樹棠
第三軍管區黑河地區警備司令官 賈金銘
第一軍管區混成第六旅長 少將 董國華
駐日公使館附武官 曹秉森
第二軍管區騎兵第一旅長 王克鎭
第五軍管區錦州地區警備司令官中將 田德勝

第二軍管區第二教導隊長 少將 劉玉混
第四軍管區濱江地區警備司令官中將 朱榕
興安西省警備司令官 郭寶山
第四軍管區混成第廿八旅長 少將 馮廣友
第三軍管區騎兵第四旅長 安東地區警備司令官 中將 張益三
第二軍管區吉林地區警備司令官少將 吳元敏
元興安西省警備司令官

第四軍管區混成第廿三旅長 退役中將 李守信
第一軍管區司令部附 少將 崔文林
第三軍管區混成第廿五旅長 少將 赫慕俠
第三軍管區參謀長 少將 張俊哲
第五軍管區司令部附 少將 楊鎭凱
元吉林警備第一旅長 少將 傅銘勳
第六軍管區參謀長 退役少將 劉寶麟
第四軍管區混成第十一旅長 少將 趙振邦
第二軍管區參謀長 少將 張耀廷

興安北省警備軍司令官 少將 王遇甲
江防艦隊司令官 烏爾金
贈與勳三等瑞寶章 海軍中將 尹祚乾
第一軍管區騎兵第三旅長 少將 趙秋航
第一軍管區司令部參謀長 騎兵上校 于激
第四軍管區參謀長 步兵上校 孫紹曾
贈與勳四等瑞寶章 第二軍管區第七旅步兵第九團長 步兵中校 間長仁
第四軍管區混成第十六旅長 少將 鄧雲章

興安東省警備軍司令官 少將 綽羅巴圖爾
第五軍管區騎兵第七旅長 少將 劉文淸
第三軍管區混成第十四旅長 少將 朱鳳陽
第五軍管區參謀長 少將 盧靜遠
混成第二〇旅長 少將 欒奐賢
第五軍管區第五教導隊長 少將 朱家訓
第三軍管區第三教導隊長 少將 石蘭斌
贈與勳五等双光旭日章 軍政部附騎兵上校 烏古廷
第五軍管區第五教導隊騎兵

第五團長騎兵上校 富善
江防艦隊參謀長 海軍上校 康昌泰
贈與勳五等瑞寶章 元黑龍江騎兵隊第三旅長 故中將 周作霖
元牽山鐵路局長 故 闞鐸
元奉天省警備混成隊第四旅長 故中將 傅布彥
贈與勳三等瑞寶章 騎兵第一旅第一團長 騎兵上校 宋樹聲
騎兵第一旅第三團長 騎兵上校 劉雅軒
騎兵第一旅第二團長 騎兵上校 田春風

元第三軍管區騎兵第五旅長 故中將 張泰達
贈與勳四等瑞寶章 元鐵路總局參贊 故 饒遜孫
贈與勳四等瑞寶章 王翔山
孫大有
贈與銀盃一個（各通） 吉爾朗
贈與勳六等瑞寶章 元興安東省長 額勒春
贈與勳四等瑞寶章 甘珠爾札布
贈與勳五等瑞寶章 李紹庚
贈與勳二等瑞寶章

社説

鹽及び燐寸の專賣
不合理の除去と機關の整備

一

滿洲國の鹽專賣法及び火柴專賣法はともに昨日公布を見近く實施されることとなつた。滿洲國の鹽に關する制度は從來極めて特殊な樣相を有してゐたものである。即ち舊吉林省及び舊黒龍江省地域では專賣制度が行はれ舊奉天省及び舊熱河省地域では徴税制度が行はれてゐた。このため鹽價が地域によつて甚しく相違し國民の負擔に大きな不平等を來してゐた。またその生產、配給についても不合理な點があり、密輸の弊害も存してゐた。今次全面的な鹽の專賣を實行することとなつたのにはもとより第一に從來のこのやうな不合理性を解消せしめることが目的となつてゐる。而して一擧六百萬圓に達する國庫收入を犠牲として鹽價の低下を期してゐるといふのであり、國民生活の負擔はそれだけ輕減されるものとして歡迎されるのである。それにしても滿洲國の鹽價は日本のそれに比較するとなほ高價であるわづかに中華民國に比較して低廉なのにとどまる。國庫收入に重要な地位を占むるものとはいへ、將來可能な範圍に於いて更に其引下げが行はれることを希望せざるを得ない

二

滿洲國に於ける燐寸の製造並びに販賣も從來特殊な制度のもとに置かれてゐた。それは舊政權時代の末に、瑞典燐寸の進出に對抗して日滿相提携して燐寸同業組合を組織したのに起源を有するのであるが、滿洲國創建後もその傳統は受け繼がれて委託による專賣といふ方法が取られて來た。しかしながらその方法によると、製品の質の向上が期せられ難くまた中間者に不當な利益を獨占される弊があり、この新制度によつてかかる弊害を除去することとなつたのである。當局に於いて說明したところによると、新制度の實現を見ても一般賣價には變更を行はぬといふことである。これまでの不合理が除かれ適正に國庫收入に寄與することとなつたのを喜ばねばならぬ

三

新制度による專賣總署への統括によつてこれで歷史的な傳統をもつて、鹽務の事に當つて來た鹽務署並に權運署は廢止されることとなつた。これはいはば新事態に應じての新しい組織への發展的解消である。燐寸の場合に於ける火柴公賣承辦處についても同樣の事が言へる。專賣總署の事業は從來扱つて來た石油及び阿片のほかこゝに二つの部門を加へることになり、滿洲國專賣機關の整備合理化が實現されることとなつた。その機能がよく發揮され所期の目的に向つて優秀な成績を擧げるやう囑望する。

明年より石炭增產
二百七萬噸增加
軍需關係事業の漸增で

【東京國通】近時軍需關係事業の活況を反映して石炭の需要漸增しつゝあり、從つて石炭礦業聯合會でも今後從來の增產制限の方針を一擲して增產奬勵の方針を取るに決定して居るがこの情勢に應じ、昭和石炭では來年度における石炭需要豫想高を左表の如く陸上關係三千八百四十四萬噸と算定し、本年度需要高に比し一擧二百七萬噸の增加を來すものとしてゐる、業別による需要豫想高左の如し(單位萬噸)

業別	十二年度	十一年度
軍工業	八〇四	七〇四
電氣	三五三	三二九
紡績	三七七	三六九
化學工業	五七六	五三〇
鐵道	四〇一	三九七
その他	一三三三	一三〇八
陸上合計	三八四四	三六三七
船舶	三九〇	三八五
移輸出	二六二	二六二

甲號五分利公債の借替
明年五月以降か

【東京國通】政府は本年五回にわたり五分利國庫債券二十一億三千六百萬圓の低利借替を終了したが、これに引續く五分利公債ならびに甲號五分利公債の借替期は最近における金融の變態的狀態に鑑み促進されるのではないかとも觀測する向きがあるが、大藏省では税制改正の關係より寧ろ當初の方針よりも遲れて明年の借替を五月以降とする意向である

なほ明年度において借替の對象となる五分利債の内譯は次の如くである(單位千圓)

五分利公債	一、八三五、四九〇
甲號五分利公債	三九六、六九八
計	二、二三二、一八八

野田氏任命
アヂス・アベバ領事

【東京國通】外務省はエチオピア公使館廢止後の初代アヂス・アベバ領事にリヴアプール在勤野田實之助氏を任命することに決定し、二十三日左の如く發令した

外務事務官 高瀨眞一
任領事リヴアプール在勤を命ず

領事(リヴアプール) 野田實之助
アヂス・アベバ在勤を命ず

貴衆兩院各派數

【東京國通】第七十議會は廿四日召集されるが廿三日現在貴衆兩院各派數は左の如し

▲貴族院

皇族	御一八方
研究會	一六〇名
同成會	二二
公正會	六六
公友クラブ(南弘氏を加ふ)	三六
同和會	三四
火曜會	四二
無所屬	三〇
計	四〇八名
缺員(男爵一、勅選四、多額二)	七名

▲衆議院

民政黨	二〇五名
政友會	一七一
昭和會	二五
第一控室(社大一八、其他無產三)	二一
第二控室	一八
國同	一二
東方會	九
無所屬	四
計	四六五名
缺員	一名

贈答品發着激增
平日に比し倍加
轉手古舞の新京驛員

新京驛小荷物取扱所では年末年始用贈答品の託送は運賃低廉、到着敏速な鐵道小荷物便の利用を一般に宣傳してゐるが、こゝ數日漸く贈答品の發着が激增して平日小荷物到着は千個程度のところ二十三日は二千百五個、發送小荷物も平日八百個位のものが二十三日には千五百個といづれも倍加して係員は忙殺されてゐるなほ贈答の託送は一個五十キログラム(十三貫目)まで、時間に制限なく電話(三、五一九七番又は三、二一九三番)一つで各家庭に伺つて一個十錢の手數料で託送の代辦をする鐵道小荷物便で一日も早目に託送されたいと

大正天皇實錄完成

【東京國通】大正天皇が御在世四十八年間の輝しい御事蹟、御仁政をはじめ御大業、御聖德を集錄する「大正天皇實錄」は二十五日の大正天皇祭を控へて此の程謹蒐完成八十五册、五千八十六頁の據たる實錄は二十三日渡部圖書頭より天皇、皇后、皇太后三陛下に捧呈聖覽に供し奉り、畏くも御追仰の聖慮に副ひ奉ることになつたなほ圖書寮では御歷代天皇、皇族實錄の謹蒐も既に了して目下印刷中であるが、既に製本完成の五十二册も同時に三陛下に捧呈した、この完成をもつて神武天皇以來先帝までのわが皇室史とも申上ぐべき御歷代の御實錄が完成することになつてゐる

新京取引所
歲末年始取引

新京取引所は二十九日前場で本年の立會を終り、明年は一月四日初立會、五日休業、六日から平常通りとなつてゐる

春を壽ぐ
大豆
一日平均出來高六百七十車

今年は何處も彼處もあまりパツトした景氣の聲が聞かれないのに引較べ、特產取引市場ばかりは連日レコード破りの出來高で、正に我が世の春を謳歌してゐる、さる十六日には大豆九百四十八車といふ出來高で昨年三月のレコード八百九十車を遙かに破り取引所開所以來のレコードをつくつた、十二月に入つてからの連日平均は六百七十車に昇り、昨年中の出來高の四分の一を十二月一杯で凌駕せんとする勢である、これが原因は歐洲筋の高値と、農家、糧棧とも强氣一點張りで、西安事件の影響なぞは殆どなかつたといはれてゐる

事務次官を
政府委員にせず

【東京國通】政府は廿二日閣議において從來の慣習を破り事務次官を政府委員に任命することに關し島田農相並に前田鐵相等より提言をなし、各閣僚意見の交換を行つた結果大體閣僚の意見は一致し、右提言を今期議會より直ちに實現することになつたが、事務次官の政府委員任命が政黨各方面に對し豫想外の刺戟を與へ、對政府感情を著しく激化させるに至つたので、政府はこれが處置に就き更に考慮の結果廿三日午後藤沼書記官長は今議會において各方面に反對意向あるに鑑み、從來の如く政府委員には事務次官を任命せざることに方針を變更してこの旨各閣僚に傳達して諒解を求めた

ボーメル氏に
勲章贈與

【東京國通】畏きあたりでは大阪外國語學校教師ドイツ人ヘルマン・ボーメル氏が今回わが國教育界に貢獻するところ尠からずとの思召により廿三日勲五等瑞寶章を贈與相成つた、同氏は日獨戰爭迄青島のドイツ人學校の教鞭をとり青島戰役に從軍して捕虜となつて渡日その後大阪外語に入り日本研究をはじめ人皇正統記の獨譯を完成、その一部は日獨文化協會から出版されてゐる、又日本佛教の祖と仰がれてゐる聖德太子について浩翰な著書あり太子に關するあらゆる論文を獨譯してゐる篤學士のである

クイブイシェフ機關庫の
反革命事件

クイブイシェフ機關庫にて庫長バーニン以下幹部數名は反革命運動を起し秘密裡に機關庫の破壞、列車顚覆を企圖する反亂事件を惹起したるも目下逮捕され取調中とのことである

陸軍自動車
操縱教範制定

【東京國通】陸軍では軍の機械化の趨勢に伴ひ精鋭な自動車兵の養成は刻下の急務として今回自動車操縱教範を制定廿四日の官報をもつて公布することゝなつた

印棉アフリカ
棉拂戻し据置

【大阪國通】紡績聯合會では二十三日正午綿業會館に委員會を開催、第八十四回印綿ならびにアフリカ棉運賃拂戻し決算案を附議、前期同樣据置くことゝ決定した

一、印棉拂戻し金額一俵一圓五十錢、拂戻し總數八八四一一七俵
一、アフリカ棉拂戻し金額一俵二圓二十五錢、拂戻總數四百四十俵

トロツキー氏
メキシコへ

【オスロー廿二日發國通】ソヴイエト反幹部派の巨頭レオン・トロツキー氏は十九日ノルウエー滯在期間が切れるとゝもにノルウエー汽船ルートでオスローを出發、メキシコに向つた

商船今期配當
五分据置に決定

【大阪國通】大阪商船では二十三日決算重役會を開き、當期利益金處分案(配當年五分据置)を査定した

選擧制度改正要綱

【東京國通】廿一日の議院制度調査會において決定したる選擧制度改正要綱左の如し

第一 選擧運動及びその費用に關する事項

一、△選擧運動に關する事項
選擧事務所
選擧事務所は原則として一箇所とするも、これを三箇所迄增設し得可き選擧區を交通その他地方の實情に應じ適當に增加する樣法令(殊に選擧運動取締規則別表)を改正すること

二、選擧委員
イ、選擧委員の數に關する制限を緩和しこれを廿五名(通じて五十名)とすること
ロ、選擧委員に對し日當を供與し得ることゝすること

三、勞務者
選擧事務長の外選擧委員も亦選擧事務長の承諾を得て勞務者を選任し得ることゝすること

四、立候補届出前の準備行爲
イ、立候補準備行爲は立候補届出前これをなし得ることを法文上明ならしむること
ロ、議員候補者詮衡のためにする集會は一定の制限の下にこれを開催し得ることを明文をもつて規定すること

五、所謂第三者運動
イ、第三者運動として應援辯士の依頼斡旋派遣推薦狀發送の依頼をもなし得ることゝすること
ロ、第三者が演說、推薦狀等による選擧運動をなす場合個々面接、電話通話をなすも差支へなきことゝすること
ハ、第三者が演說、推薦狀等による選擧運動をなす場合これと同居する親族家族および常傭の使用人はその運動の爲勞務を提供し得ることゝすること
ニ、第三者の獨立運動に對しては實費の辨償をなし得ざることとすること

六、個々面接行爲
個々面接行爲の禁止に關する規定(第九十八條第二項)につき單に社交儀禮の範圍に屬する談話又は特に選擧運動としてなすに非ずして議員候補者の身分經歷を語るに過ぎざる行爲は法の關與するところに非ざる趣旨を徹底する樣運用上考慮すること

七、選擧公報發行區域における文書の頒布
選擧公報發行區域に關する文書頒布の制限(第九十八條の二)につき選擧運動の事務の爲にする文書(特定少數人に對し推薦狀の發送又は演說會の開催を依頼する文書を含む)はこれを差出すも支障なき樣適當に改正を加ふること

八、演說會
イ、辯士に對し日當を供與し得ることとすること
ロ、演說會告知のため使用する張札の數は各議員候補者につき一選擧期間を通じて三千枚を超ゆることを得ざることゝすること、なほ第三者の開催する演說會については一つの演說會につき三十枚を超ゆることを得ざること

ハ、選擧演說會は選擧の當日に限り投票所を設けたる場所の入口より三町以内の區域においてはこれを開催することを得ざることゝすること

九、選擧期日後の挨拶行爲
當落に關する祝辭、見舞などに對し個々面接、電話通話をなしまたは印刷による禮狀を發送するも差支なきことゝすること

△選擧運動の費用に關する事項

一、費用に關する帳簿
選擧運動の費用に關する帳簿の樣式および記載方法を簡易化すること

二、費用制限の勵行
イ、選擧事務長又はその職務を行ふ者の費用超過支出の罪に關する規定(第百三十三條)を適當に改正して現行の費用超過支出に基く當選無效の規定(第百十條)を削除すること
ロ、前項費用超過支出の罪の規定(第百三十三條)を連座規定(第百三十六條)中に加ふること

△選擧公營に關する事項

一、選擧公營の內容の改善擴充
イ、選擧公報及演說會場の公營に關し運用上成るべくその內容を改善擴充し殊に選擧公報に關しては可及的に各候補者の個性味を表し興味あるものたらしむる樣工夫すること
ロ、選擧公報に關し制限字數三千字の範圍內においては候補者以外の者若干名の推薦文を併せて掲載し得る樣法令を改正すること

一、ポスター掲出場所および立看板配置場所の斡旋
演說會告知のためにするポスターの掲出場所および立看板の配置場所に關し成るべく便宜を圖るやう行政運用上適當なる方法を講ずること

第二、選擧罰則に關する事項

一、形式犯の科刑
形式犯に對しては科刑その他の制裁を適當に緩和すること

二、所謂連坐制
イ、選擧事務長については連坐規定(第百三十六條)の但書を削除すること
ロ、事實上選擧運動を總括主宰したる者についての連坐訴訟の手續は從來の通りとすること
ハ、前項の訴訟は豫審中と雖もこれを提起し得ることゝすること

第三 選擧手續に關する事項

一、選擧區
選擧區に關する別表については大體左の原則のもとにその改正を考慮すること
1、議員總數は現在よりこれを增加せざること
2、人口激增の地方に對しては議員數を適當に增配すること
3、議員數の減少する地方を成るべく少からしむること

二、投票所の增設
イ、出來得れば各小學校をもつて投票所に充つる程度まで行政運用上投票所の增設をはかること、なほ投票日はなるべく各學校の授業を休みこの機會において兒童の公民教育の方法を講ずること
ロ、投票所の增設をはかるため小學校教員その他の待遇官吏もまた投票管理者たらしめ得るやう法令を改正すること

三、開票手續
開票區毎に投票を混同して開票するの制に改むること

四、議員繰上制度
議員または當選人の闕員を生じたる場合選擧の期日後一年以內は一般次點者を繰上げ得るの制度を廢し當選承諾屆出期限前に限りこれを繰上げ得ることゝすること

第四 その他選擧制度に關する事項

一、道府縣會議員選擧と選擧公營
衆議院議員選擧における選擧公營の實績と道府縣會議員選擧の實狀とを勘考し道府縣會議員選擧についても適當の時期に選擧公營の實施につき考慮すること

二、選擧罰則の統一
各種選擧に關する罰則の統一をはかるためこれに關する獨立法を制定する等なるべく速なる機會に法令の整備をはかること

商況欄
(十二月二十四日後場)

●上海標金 前引 二三五、五
●上海爲替

	第一回賣	第一回買
日本向	一〇四	一〇四二〇
倫敦向	一志二片三一分	一六分九
紐育向	二九弗一六分三	四分三

株式相場

▲大連株式(短期)

	寄	引
五品新	一五、四〇	一五、四〇
豆鈔	二〇、四〇	—
鐘新	一四三、一〇	一四二、九〇
東新	五九、五〇	五九、五〇
滿鐵新	四七、六〇	四七、六〇
二新	七五、五〇	七七、六〇
日產新	一八六、九〇	一八六、五〇
鐘新	—	—

▲奉天株式(短期)

	寄	引
滿取	—	—
東新	一四三、五〇	一四一、五〇
大新	七〇、〇〇	—

鮮魚小賣相場

品名 百匁に付(廿四日) 最高 最低

品名	最高	最低
活鯛	一六二	七二
氷鯛	七八	四八
小鯛	三六	二六
連子鯛	四八	三〇
チヌ	七二	二二
アマダイ	四八	三六
イセエビ	三六	三六
車エビ	二五	二四
ヒラメ	二三	一六
マナガツオ	一二八	一六
鮭	二一	二九
スズキ	三一	三〇
ニベ	二〇	一四
サバ	四〇	一八
アナゴ	三七	四六
メバル	一八	二一
ヒラメ	一六	三一
コチ	二〇	四五
コノシロ	三四	六
ホウボウ	七五	四三
キス	一〇〇	[illegible]
サヨリ	一〇〇	[illegible]
タコ	七八	[illegible]

新京取引市況
(十二月二十四日後場)

定期(混合百斤値段)

	寄	引	出來
大豆 十二月限	六、五〇	六、四〇	三〇六車
一月限	六、六〇	六、五五	九〇車
二月限	—	—	
高粱 十二月限	—	—	
一月限	—	—	

現物(一石値段)

	寄	引	出來高
大豆	三、五〇		一車
高粱	一、七〇		一車
小豆	—		
玉蜀黍	三、一〇		一車

手形交換高(二十四日)

金票	二八六枚	一四四、九三二、九二
國幣	三三〇枚	三三九、〇四八、八六

	寄	引
日新	一六六、〇〇	一六六、四〇
鐘新	一六六、〇〇	—
五品新	一〇、四〇	—
豆新	一〇、〇〇	—
同甲	一〇、〇〇	—
電拓	三五、一〇	—
東興	三五、〇〇	—
滿毛	一〇、〇〇	—
福先	二〇、〇〇	—
優譽	六六、〇〇	—

大連防共協定記念大會 盛大に擧行さる

各要路に宣言決議を送電

【大連國通】日獨防共協定成立記念大會は豫定の如く二十三日午後四時十分大連滿鐵協和會館において開催、會場は日獨滿三國人の入場者で立錐の餘地もなくコミンテルン撲滅の氣分は開會前すでに會場にみなぎつた、定刻に至り全員起立裡に滿鐵ブラスバンドの日獨兩國々歌吹奏あり、丸茂市長は開會の挨拶を述べ、次いで大連市會議長貝瀨謹吾氏を座長に推し別項の如き宣言決議を採擇可決、次いで記念講演に移り松岡滿鐵總裁が萬雷の如き拍手に迎へられて登壇、第三インターナショナルの世界赤化政策の世界人類に及ぼす慘害を指摘し共產主義排擊の熱辯を振ひ、終つて大連駐在ドイツ領事エルンスト・ビショブ氏の挨拶あり、周山旅順要港部部司令官の發聲で「ドイツ共和國萬歲」を三唱、次いでビショブ領事の發聲で「大日本帝國萬歲」を三唱、村田滿日社長閉會の辭を述べ、午後七時盛會裡に散會した、なほ同日の宣言決議は直ちに電報を以て次の要路宛發送された

ヒトラー獨總統（ビジョブ領事に手交）、廣田首相、張國民政府外交部長、內蒙德王、冀東政府長官殷汝耕氏、冀察政府委員長宋哲元氏、滿洲國政府張總理大臣、植田關東軍司令官

宣言

共產黨インターナショナルの世界攪亂の陰謀はその毒害の及ぶ處國土を荒廢に歸せしめ民衆を驅つて飢餓と貧困に陷らしむ、世界の平和、人類の幸福を危局に導きて飽くことを知らず、之をさきにはスペインにおける兄弟相食むの慘狀近くは赤色帝國主義の魔手に飜弄せらるる友邦中華民國の窮境に鑑みるも同胞相殺、國力衰頽の害惡實に言語に絕するものあり、各國諸民族その志を一にし力を集めて赤化の殲滅を期すべきは現下における最大急務なりと信ず、東亞の安定勢力たる日本新興ドイツと新に防共協定を締結す、吾人はこの壯擧を慶賀すると共に本記念大會の名において共產黨の擊滅を期するものなり

右宣言す

昭和十一年十二月廿三日

大連日獨防共協定成立記念大會

決議

日獨防共協定の成立を祝し人類の公敵共產黨インターナショナルの殲滅を期す

右決議す

昭和十一年十二月廿三日

大連日獨防共協定成立記念大會

鮮內激毒藥類 取締規則改正案公布

【京城支局】總督府警務局で立案中なりし鮮內激毒藥類取締規則改正案はこの程成案手續を了し改正公布を見るに至つたが同規則は明治四十五年の制度に屬し鮮內醫化學、工業化學の進步發達に伴ひ改正の爲に迫られてゐたもので今回改正に依り指定毒藥三十一種類即ち現行より三種類減また激藥は百六種でこれ亦現行より七種類を減少の見更に字句の內容に於て從來同樣のものは僅かに四種類あるのみで他は全部新激毒藥名に變つてゐる

吉林省公署 新廳舍落成式

【吉林國通】總工費三十萬圓をもつて建築を急ぎつゝあつた吉林省公署改築廳舍はこのほど完成したので二十三日午前十一時より新築落成式を擧行した

農村經濟建直しへ 吉林省に 農村基本財產設定

◇……成果頗る注目さる

【吉林國通】農村振興對策に異常な熱意を有する吉林省においては省下三百六十餘萬晌の農耕地と、それにより生活せる三百六十五萬の農民に全面的活力を與へ、現下歸趨に迷ひ居る農村經濟を更生せしむべき對策を種々考慮中であつたが、まづ村民の負擔輕減を目的とする第一對策として農村基本財產の設立をはかることゝなつた、即ち農村の實狀に即し毎年數晌の畑地、山林野を購入し、これが耕作植林には共同耕作ならびに管理をなし、その收益をもつて保甲費の補助、備荒貯金等に流用せんとするもので、これが管理經營方法としては各縣、各保（街村）別に基本財產管理委員會を組織して當らしめる方針である

右の結果協力一致集團的合作行爲をなすことにより街村の產業組合的共同組織への移行の前提としての期待がかけられ一方保甲細胞の強化を助成することによつて治安確保の礎石たらしめ得るなど右基本財產制の成果は頗る注目されてゐる

朝鮮貿易協會 明年の見本市 臺灣、北支で

【京城支局】朝鮮貿易協會では十九日午前十一時から理事會で附議した結果同協會主催總督府贊同鐵道局、各道、京城府各商工會議所後援の下に台北、台中、高雄、香港、福州上海で台灣南市見本市を開催見本展示朝鮮の夕、座談會の施設する外同樣の內容を以つて明年五月中に青島、天津、大連の各地で北支東亞見本市を開催大々的朝鮮物產及朝鮮事情の宣傳を行ふことになつた

鹽專賣法

第一條　鹽は政府の專賣とす

鹹水は之を鹽と看做す

第二條　鹽は政府又は政府の許可を受けたる者に非ざれば之を製造することを得ず

鹽の採取は之を製造と看做す

第三條　政府は鹽製造人の製造地域、製造期間又は製造高を制限す

第四條　鹽の製造は相續に因るの外政府の許可を受くるに非ざれば之を承繼することを得す

第五條　鹽製造人左の各號の一に該當する場合に於ては政府は其の許可を取消すことを得

一、政府の指定する期間內に鹽田若は工場の築造竣功せず又は竣功の見込なしと認めたるとき

二、引續き一年以上鹽製造を休止したるとき

三、本法若は本法に基きて發する命令の規定又は之に基く處分に違反したるとき

第六條　鹽は政府又は政府の許可を受けたる者に非ざれば之を輸出し又は輸入することを得ず

第七條　製造し又は輸入したる鹽は政府之を收納す但し命令を以て定むる鹽は此の限に在らず

收納すべき鹽は命令の定むる所に依り之を政府に納付すべし

第八條　政府は收納したる鹽に對し相當の補償金を交付す

第九條　鹽の賣捌は政府の指定したる鹽賣捌人をして之を行はしむ鹽の賣捌及鹽賣捌人に關する事項は命令を以て之を定む

第十條　政府は鹽賣捌人の鹽販賣價格を制限することを得

第十一條　政府は左に揭ぐる場合に於ては直接需要人に鹽の賣下を爲すことを得

一、輸出又は加工輸出の爲賣下の申請ありたるとき

二、魚類鹽藏の爲賣下の申請ありたるとき

三、命令の定むる用途に供する爲賣下の申請ありたるとき

四、命令の定むる數量の賣下の申請ありたるとき

第十二條　前條第一號乃至第三號の規定に依り鹽の賣下を受けたる者は之を當該用途以外に供し又は他人に讓渡することを得ず

第十三條　政府の賣下に係らざる鹽及前條の規定に違反して讓渡されたる鹽は情を知りて之を所有し、所持し讓渡し讓受け又は消費することを得ず但し第七條第一項但書の規定に該當する鹽は此の限に在らず

第十四條　政府は鹽製造人、鹽賣捌人又は鹽の輸出若は輸入の許可を受けたる者に對し施設の改善其の他監督上必要なる事項を命ずることを得

第十五條　當該官吏は鹽田、工場、店舖、貯藏所其の他鹽の存在すと認むる場所に立入り鹽、器具、機械、帳簿、書類其の他の物件を檢査し又は關係人を尋問することを得

第十六條　政府は鹽の輸送に關し取締上必要なる事項を定むることを得

第十七條　本法又は本法に基きて發する命令の規定に依り納付すべき金錢の徵收に付ては國稅徵收法の規定を準用す

第十八條　第二條、第六條又は第七條第二項の規定に違反したる者は五千圓以下の罰金に處す

前項の罪の未遂犯は之を罰す

第十九條　第十二條又は第十三條の規定に違反したる者は二千圓以下の罰金に處す

第二十條　前二條の犯罪に係る鹽及犯罪の用に供し又は供せんとしたる物は何人の所有に屬するを問はず之を沒收することを得其の全部又は一部を沒收すること能はざるときは其の價額を追徵す

第二十一條　左の各號の一に該當する者は三百圓以下の罰金に處す

一、第三條又は第十條の規定に基く制限に違反したる者

二、第十四條の規定に基く命令に違反したる者

三、當該官吏の職務の執行を阻障し又は其の尋問に對し答辯を爲さず若は虛僞の答辯を爲したる者

第二十二條　本法又は本法に基きて發する命令に定むる犯罪に付ては租稅犯處罰法の規定を準用す

租稅犯處罰法に定むる職務中稅務官吏に屬する職務を行ふべき官吏は專賣官吏、稅務官吏又は稅關官吏とし稅捐局長に屬する職務を行ふべき官吏は專賣署長又は專賣局長とし稅務監督署長に屬する職務を行ふべき官吏は專賣總署長とす

稅務官吏又は稅關官吏前項の規定に依り職務を執行したるときは嫌疑者、押收物及關係書類を最寄專賣官署に移送すべし

附則

第二十三條　本法は康德四年一月一日より之を施行す

第二十四條　本法施行前政府の許可を受け鹽の製造を業と爲す者命令の定むる所に依り政府に屆出たるときは本法第二條の許可を受けたるものと看做す

第二十五條　本法施行前政府の許可を受け鹽製造を業と爲す者の本法施行前製造したる鹽にして本法施行の際現に其の所有又は所持に係るものは本法の規定に依り製造したるものと看做す

第二十六條　本法施行の際現に鹽販賣を業と爲す者の所有し又は所持する鹽にして本法施行前鹽稅を納付せざるものに付ては第七條第二項の規定を適用す

第二十七條　本法施行の際現に鹽販賣を業と爲す者は本法施行の日より三月間仍本法に依る鹽賣捌人として鹽の販賣を爲すことを得

第二十八條　本法施行前鹽稅を納付したる鹽又は政府の賣下たる鹽は本法に依り政府の賣下たる鹽と看做す

第二十九條　鹽に關する從前の法令中本法に牴觸するものは之を廢止す但し本法施行前に屬する事項に付ては仍從前の例に依る

財政部當局談

鹽の專賣制度はいよいよ明年一月一日より實施せらるゝが、これと密接な關係にある從來の鹽棧および鹽店は實施後三ケ月間はなほ從來通り營業が出來ることになつてゐる、これは過渡期における販賣組織の混亂を慮つての處置なのであるが右の三ケ月後において鹽賣捌人たらんとするものは新制度による所定の手續を踐んで新たに指定を受くる必要がある、尤も新賣捌人としてはなるべく從來の鹽販賣人中より指定する方針であるから、指定希望者は最寄專賣官署に申請諸事項その他諸手續などを訊ねればよい、なほ新しい鹽賣捌人としては主として鹽店であつて專賣署長がこれを指定し鹽棧の開設は必要ある地域に限り專賣總署長が指定することになつてゐる

紐育ショウ GMの豪華催し

【ニューヨーク發】GM本社では去る十一月十一日より十八日に至り紐育に於いて世界的大自動車展覽會、紐育ショウを華々しく開催したが、文字通り三七年新車の粹と豪華を一堂に集めた大盛觀であつた。毎年GM社の新車發表會と言へばアメリカに於ける一大年中行事になつてゐる程壓倒的な人氣を博してゐるが、取り分け本年は空前の販賣高を示した三六年のフイナーレと目前に迫つた三七年新車市場への一大序曲を一堂に盛つた豪華譜として例年にもまさる大規模の下に行はれたのでその盛況振りたるや推して知るべく、滿堂の觀衆が豪華な三七年車を前に最大級の讚辭を送る有樣は實にGM社三七年市場への門出を祝して餘りある盛況であつた

尚日本GM社よりは右參觀と業界視察を兼ねて資本廣告部長及び森田販賣副部長の兩氏が去る十月十五日夜大阪驛發渡米の途に上つたが、同氏等が新春早々の歸朝は我が業界に極めて明朗な轉機をもたらすものとして期待をもたれてゐる

廿日公布されたる 滿洲火柴專賣法

―明年一月中に實施―

滿洲國の燐寸專賣制を確立し斯業の合理的發展をはからんとする火柴專賣法は愈よ公布の運びとなり近く實施されることとなつた

第一條　火柴は政府の專賣とす

第二條　火柴は政府又は政府の許可を受けたるものに非ざれば之を製造し輸入し又は輸出することを得ず

第三條　製造又は輸入したる火柴は政府之を收納す但し命令を以て定むる場合は此の限りに在らず

第四條　政府は收納したる火柴に對し相當の補償金を交付す

第五條　火柴の賣捌は政府の指定したる火柴賣捌人をして之を行はしむ但し政府は命令の定むる目的に供する場合は直接需要人に賣下を爲すことを得

前項但書の規定に依り火柴の賣下を受けたる者は之を其の目的以外に供ずる事を得ず

第六條　火柴製造人及火柴賣捌人に對する事項は命令を以て之を定む

第七條　政府は火柴製造人、火柴賣捌人又は火柴の輸入若は輸出の許可を受けたる者に對し施設の改善其の他監督上必要なる事項を命ずることを得

第八條　當該官吏は火柴の製造所、貯藏所、賣捌店舖其の他の場所に立入り火柴、帳簿、書類其の他の物件を檢査し又は關係人を尋問することを得

第九條　政府は第二條の許可を受けたる者本法若は本法に基きて發する命令又は之に基く處分に違反したるときは其の許可を取消し又は一定期間其の業務の停止を命ずることを得

第十條　本法又は本法に基きて發する命令に依り納付すべき金錢の徵收に付ては國稅徵收法の規定を準用す

第十一條　左の各號の一に該當する者は五千圓以下の罰金に處す

一　第二條の規定に違反し火柴の製造又は輸入を爲したる者

二　第三條の規定に違反し政府の收納に應ぜざる者

前項の罪の未遂犯は之を罰す

第十二條　左の各號の一に該當する者は二千圓以下の罰金に處す

一　第二條の規定に違反し火柴の輸出を爲したる者

二　第五條第二項の規定に違反したる者

第十三條　前二條の犯罪に係る火柴及犯罪の用に供し又は供せむとしたる物は何人の所有に屬するを問はず之を沒收することを得其の全部又は一部を沒收すること能はざるときは其の價額を追徵す

第十四條　左の各號の一に該當する者は三百圓以下の罰金に處す

一　第七條の規定に基く命令に違反したる者

二　第八條の規定に依る當該官吏の職務の執行を阻障し又は其の尋問に對し答辯を爲さず若は虛僞の答辯を爲したる者

第十五條　本法又は本法に基きて發する命令に定むる犯罪に付ては租稅犯處罰法の規定を準用す

租稅犯處罰法に定むる職務中稅務官吏に屬する職務を行ふべき官吏は專賣官吏又は稅關官吏とし稅捐局長に屬する職務を行ふべき官吏は專賣署長又は專賣局長とし稅務監督署長に屬する職務を行ふべき官吏は專賣總署長とす

稅務官吏又は稅關官吏前項の規定に依り職務を執行したるときは嫌疑者押收物及關係書類を最寄專賣官署に移送すべし

附則

第十六條　本法施行の期日は財政部大臣之を定む

第十七條　本法施行の際現に火柴の製造を業とする者本法施行後一月內に政府に屆出でたるときは本法に依り製造の許可を受けたるものと看做す

第十八條　本法施行の際現に火柴の製造人の所有に係る火柴は之を本法に依り製造したるものと看做す

第十九條　本法施行の際現に火柴の卸賣を業とするものは本法施行後一月內は本法に依る火柴賣捌人として火柴の販賣を爲することを得

財政部當局談

滿洲國政府は廿日火柴專賣法を公布、明年一月中に實施することになつたが、同法公布に際し財政部では左の如き當局談を發表した

現行の我が國火柴公賣制度は國庫の收入ならびに國內の生產統制を目的として暫行的に制定せられた變形的專賣制度であつた、すなはち附屬地を除くの外滿洲國內においては火柴公賣承辦處なる機關が國內の火柴製造業者に對して製造數量の割當を行ひその製造せる火柴は一手にこれを買收しこれを自己の販賣機關を通じて市販することを認め政府がこの承辦處の買收した火柴に課稅する制度なのである、しかるに國內の諸制度は概ね整備しこの變態的制度を存置するは聊か時代錯誤の觀あるの外これに因り釀される諸種の弊害も認めらるるにいたつた、加之附屬地行政權の移讓も間近に控へ附屬地に對する火柴の輸入、その他に關してもこれを合理的に處置して置く必要に迫られてゐるのである

これ等の點に鑑みて政府はこゝに火柴の販賣專賣制度を確立して火柴の販賣權を政府の手に收めると共に諸種の點に改善を加へ斯業の合理的發展を圖り、併せて國庫收入の確保を期することゝし廿四日火柴專賣法を公布し不日これを施行することゝした次第である

なほ從來の製造業者は本法の施行後一ケ月內にその旨專賣總署長に屆出た場合には從來通りその製造を繼續し得ることゝなつてゐるまた從來より火柴の卸賣業に從事してゐた者は本法施行後一ケ月內は從來通りその營業を行ひ得ることになつてゐるがその後と雖も政府は可及的に從來の卸賣業者を本法の火柴賣捌人に指定し繼續して營業せしめる方針である、なほ火柴の小賣は從來通り自由に行ひ得ることに變りはない、要之火柴の製造業者卸賣業者、小賣業者は何れも本專賣の實施により事實上何等の影響なくその業を繼續出來るのであるから關係業者は皆安心して其の業を勵まれんことを希望して止まぬ次第である

家庭

メリーXマス

サンタクロースの袋は重いぞ！

愉快な愉快なクリスマス

◇今晩はいよ〱クリスマス・キリスト樣の生誕どサンタクロースのお話を致しませう◇

クリスマスを十二月二十五日と定めたのは何時の頃であつたかハツキリ分らない、テサロニケ人が知事に反抗したといふので、その嫌疑者七千人を大劇場の中で虐殺したテオドシアス王がイタリーのミランの教會に入らうとした時「多くの人を虐殺した罪惡の手をもつて神を禮拜することは出來ない」といつて、斷然會堂に入ることを拒絶したので有名なアンブロウスといふローマ教會の監督が未だ地方の知事をしておつたころの事である。彼には一人の美しい妹があつた。

妹 をローマの尼院に送つた。その時教會の監督が彼女に對して「多勢の人には今日しもキリストの誕生を祝ふために斯くの如くこの一堂に集つて來た」と語つた。その日が西暦三百六十年の十二月廿五日であつたのでキリストの降誕を十二月の二十五日としたといふ說がある、キリストの生れたのは今から一九三六年前といふのが一般の說であるが、學者の研究によると紀元前五年の十二月に生れたのだといふことである。キリストの生れた土地はユダヤのベツレヘムだと言ひ傳へられてゐる。マリヤがキリストを生んだ時天使が現はれて多くの「いと高き所には光榮神にあれ、地には平和、人には惠、あれ」と歌つたといふ。

ク リスマスの附きものにはサンタクロースがある。この起源は四世紀のころミラの監督をしてゐたセント・ニコラスが非常に子供が好きだつたのでクリスマスの晩靴下に色んな玩具を入れて子供の枕元に置いて廻つたのだといふ說がある。一般に知られてゐるサンタクロースは白髮の長い袋を負ぶつた老人である。我國で初めて出來たのは明治七年で麻の袴をつけて長靴をはいてゐたさうである。

次 にクリスマスに緣の深いものは七面鳥で、これはクリスマスの夜の料理になくてはならぬものになつてゐる。多くは七面鳥を一羽のまゝ蒸燒にしたり又は他の料理に使はれる。これは七面鳥が神聖な鳥だと考へられてゐるからである。

お料理獻立

▲ポテトスープ（五人前）

◇材料◇ 馬鈴薯中位のもの二個、玉葱一個、パセリ少々、スープまたは煮出汁、バタ、鹽、胡椒。

◇拵へ方◇ 馬鈴薯を茹でて皮をむき、一個を四切か六切に切つておきます。玉葱は縱二つ切にして更に横に四切位に切りパセリは微塵に切つておきます、スープ鍋にバタ大匙三杯を入れて火にかけ玉葱と馬鈴薯を入れて一分間位炒めたらスープまたは煮出汁四合を加へて三十分位煮込み、裏漉にかけます。これを再び鍋にもどして火にかけ濃すぎれば湯または牛乳を加へてのばし、鹽、胡椒で味を調へます。皿に盛り、パセリの微塵切を少し浮かせて侑めます。

◇考備◇ このスープに牛乳少々加へますと、一層風味がよくなります。なほ皿に盛つたとき、バタ小匙三分の一ほどおとし入れますと結構です。

切り花は風に當てるとダメ

◇…これからは切花の時季です。切花と申す迄もなくすべて溫室ものですから、寒い風を憎みます。花屋から自宅まで持つて歸る途中が最も大切です、一般の人はこの位の時間は何でもないやうに考へて油斷をする爲めに花の元氣をすつかり弱らしてしまひます、

◇…花屋では大抵花を紙で包んで呉れますが、もし包んで呉れないやうでしたら包んでもらつて普通の風にもあてないやうに叮嚀に持ち歸ります、そして歸つたら直に必ず水揚げをすることです。カネションバラのやうなものは切口を新しくする事、菊類であれば切口は双物を用ひないで折つて。酢酸に一寸ひたすこと、ヌポインセチアーは水揚げの最もむづかしいものであるが、之は切口を打碎いて熱湯の中にひたし、少し煮るとよろしい、水揚が完全でなくて切花のしをれた時は、花を逆さにさげて水をかけます、即ち逆水をくれてやり後ち新聞紙などで包んで、光線のない風の絕對に通らぬ處へ寢かして置きますと、數時間にして元氣を回復します

婦人評論

伸びゆく時代と女性

—結婚及び子供の教育に就て—（下）

女性 に限らず、今の日本の國民が內省しなければならないと思ふのは、民族的な自負、國民意識といふものゝ燃え上りかたが自然であつても、不自然であつても、それとゝもに色々な意味で不遜になつて來るといふことです、地球に生れたものが地球を愛するやうに日本に生れた私達は日本をよくすることがすなはち自分達を幸福にすることですから、最ものぞましいのに不思議はありません、しかし生長とは謙虛な學び取らうといふつゝましい心構へにあるのであつて、思ひあがり滿足を感じた時に生長は留まり退步がはじまるのです、愛する祖國をより大きく成長させ立派にしたいと思ふなら、他國に比較して吾々に優れた點があると日本の優越を意識するより、かういふ點は外國に劣つてゐるといふ側からものをみるべきだと思ひます

子供 に世界が廻つてゐるかのやうな教へ方をすると、子供はお山の大將になつて終ひませう、ほかゝら學びとるといふ氣持は一番大切です

例へば、國交關係のことなども無批判に母親が子供に話すのは危險なことであつて、子供の自負心をよいコースへ向けかへてやることこそ、日常接する機會の多い母の役目です

そして正しい話し方をするためには母も成長せねばなりません

その意味で日本の婦人が普通の言葉で家庭的といふなかへ押しこめられて、自分を陶冶する暇すら持たないのを殘念に思ひます、結婚したての若い人や、子供一人ぐらいのうちはまだ時間の餘裕もあるでせうからポンプで水をタンクに汲みこんで置くやうに、心の糧、智慧の源泉となるやうなよい書物を澤山讀んで置かれるといゝと思ひます

そうして子供を敎へるよりは子供とゝもに成長して行くのです

現代 日本の女性は知識的になることがまだ必要ですし、日本を愛さぬ人がないやうに家庭を愛さぬ人はありません、獸でも、鳥でも、もつと小さな蟲けらでも、自分の巢には愛情を持つてゐるのですからそれは生きとし生けるものゝ本能で、家庭的になるやうにとばかり女學校教育で敎へこまなくても根本的なものゝ考へ方さへ出來てをれば、家庭を作つたのちも、色々な事柄について完全な批判が出來子供に適當な教育も授けられる母となれるわけでありませう、それでは子供をどういふ風に教育すべきかといふ問題になりますが、これは先日も或る大學教授達の座談會で問題になつたことでしたが要するに根本の考へ方が大切なので、例へば贅澤をしたり

虛榮 に憧れるのは不聰明なことでと、理窟でいつても子供にはなかなかのみこめません、私どもの着てゐる着物が織られるまでにはどれだけの人がどんな勞力を費して來たかといふ過程、それを求めるために父はどれだけ毎日苦心して働いてゐるかをよく語つてのみこませたら、子供はお說教を聞かなくても、粗末にしてはすまないといふ氣持が起つてまゐります、生活態度を眞摯にすることこそ教育の根本と存じます

書初め

寫眞は室町小學校書初めのお手本です。（上右から尋常一年より高等二年まで）新しい春！書初めも生き〱と書き上げませう

一月一日　フジノ山　氏名

元旦試筆　草青春日長　氏名

一月一日　初日の光　氏名

元旦試筆　春山草木新　氏名

一月元旦　若水をくむ　氏名

元旦試筆　清風萬古傳　氏名

元旦試筆　東海日出國　氏名

元旦試筆　草榮識節和　氏名

鮭の榮養價

正月の珍味、蛋白質を生かしてお用ひ下さい

（市場） 今から正月にかけて新巻や鹽引が次第に味をまして賑はせます。鮭は北國でとれる關係から私共は、これを生で食べる折が割合に少く主に罐詰や鹽物として用ひますが、その鹽物には鹽をわり合ひ少くして、叮嚀に加工した新巻、鹽をふんだんに用ひた鹽引ロシア式の樽漬アメリカ式のボーチャ漬などがあり

家庭では一般に燒いて食べてゐます。しかし燒いて食べるのはあまりに幼稚過ぎ榮養價の多い鮭を活かして使ふにはまだ〱ほかの方法が澤山ある筈です。學者の研究によれば、鮭の蛋白質は動物性蛋白質の中でも最もすぐれたものとされてゐますので發育盛りの子供は無論壯年になつた者にも誠に

（貴い） 食品とはいはなければなりませぬ。新巻と鹽引の成分は左の通りであります。

新巻　蛋白質、一八・八五、脂肪五・三三、燐酸〇・五四石灰〇・〇三一、鐵〇・〇一〇、食鹽六・四〇、百グラム中のカロリー一二七。

鹽引　蛋白質二七・七〇、脂肪六・七〇、無機質七・三〇、燐酸〇・七七〇、石灰〇・〇一三七、鐵〇・〇〇七、食鹽六・五六〇、百グラム中のカロリー一七六。

×　×

あまり鹽からい鮭は、味の點からも、榮養の上からも、鹽ぬきをする必要があります。これまで鹽ぬきの方法としては、迎へ鹽といつて薄い鹽水を用ひてゐましたが實際は、鹽水でなくとも

（淡水） で結構です。私共の試驗した結果では、鹽ぬきとする場合には、鹽分ばかりでなく肝腎な蛋白質まで溶けて來ますが、それは經濟的にも、また榮養學的にも大層損なやり方です。それで蛋白質はこのまゝにして置き、鹽分だけをぬく工夫をしなければなりませぬ。それには水の中に番茶や澁などを入れたものを用ひると効き目があります。かうして鹽さへぬけば、刺身にも照り燒にも、その他コロツケ、フライ、チリなど、何にでも立派においしい料理することが出來ます。

ラヂオ

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）廿五日（金曜日）

●大正天皇祭　六・五〇 ラヂオ體操（東京）　七・一〇 氣象通報 入港船のお知らせ（大連）

◎朝◎ 七・一五 朝の音樂（大連）　八・三〇 子供の時間（東京）木琴と管絃樂 木琴 朝吹英一 ピアノ伴奏 朝吹文子 管絃樂 アルメリア管絃樂團 一、管絃樂 トルコの巡邏兵 アイレンベルグ作曲 二、木琴「行進曲双頭の鷲の旗の下に」ワクナー作曲 外　九・〇〇 講演（東京）義務教育年限延長に就て　九・三〇 講演（大阪）工場勞働者の健康增進の必要 山本厚三　一〇・〇〇 講演（東京）醫學博士 正井保良 外國の通信が我々の耳に入るまで 長谷川才次　一〇・五九 時報（東京）　一一・三〇 ニュース（東京）　一一・五〇 二絃琴（東京）四季の詠 條舎芦天津

◎晝◎ 〇・一五 大正映畫物語大會（東京）一、喜劇戀愛見學旅行 三浦珍文 二、百々地三太夫と石川五右衛門 田邊南華　一・〇〇 琵琶 琵琶平野の最後 田中旭蓮　一・三〇 獨唱（世界民謠）納戸志乃夫 ピアノ伴奏 黑木弘志 一、私の太陽 伊太利民謠 二、アララ 西班牙民謠 三、小守唄 日本民謠 四、ニーナの死 伊太利民謠 五、スワニーの河 アメリカ民謠 六、一ツトヤ 日本古謠　二・五〇 經濟市況（東京）　三・〇〇 ニュース（東京・新京）　五・〇〇 子供の時間（奉天）　音樂の旅 世界一週 みなさま管絃樂團 指揮 江美一郎　五・二五 講演（東京）關屋貞三郎　六・〇〇 ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）

◎夜◎ 六・三〇 長唄（東京）中內蝶二謹詞 大正の榮 杵屋六三郎 謹曲 吉住小三郎 唄 吉住小三八 外 三味線 稀音家四郎太郎 外　六・五五 大正功臣の聲（レコード）（東京）一、東郷平八郎 二、杉浦重剛 三、犬養毅 四、後藤新平 五、高橋是清 六、濱口雄幸 七、大隈重信 八、乃木希典　七・一〇 箏曲（東京）壽くらべ 高橋榮清 外　七・三〇 歌謠物語（東京）竹取物語 長谷川時雨 脚色 市川紅梅 獨唱 牧瀬數江 外　八・〇五 パイプオルガン獨奏（東京）—日本橋三越より中斷— 一、アリオーソ バツハ作曲 木岡英三郎 外　八・三〇 時報・ニュース（東京）ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）　九・〇〇 滿鮮交換放送 國都における歲末の一夜　九・三〇 義太夫（巡禮歌の段）傾城阿波の鳴門 曙太夫 一龍　一〇・〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

新刊紹介

少年倶樂部（新年增刊號）

◇新年號にすばらしい人氣を呼んでゐる少年倶樂部が、三　四頁四六倍判の威勢のよい新年增刊號を出した雜誌界の意表外に出たこの新年增刊號の快擧は愛讀者にも熱狂の不意打を喰はせた形だ、三百四頁のうち百ページを色刷に使つてゐるのを見てもこの增刊の意圖が窺へるやうに、內容はどの頁にも、讀者慰安的痛快讀物が充ちてゐる、冬休みのお樂しみ乃至はクリスマスの贈物その邊に活用されることも少くあるまい、讀物中殊に面白いものを拾ひ上げて見ると小山勝淸作田中良畫く「快傑紅はこべ」—フランス革命挿話として探偵と冒險と愛國的讀物の興味を適度に加味した好篇、色刷で一層引立つて見える◇「彌次喜多滑稽道中記」「冒險ダン吉」「日の丸旗之助」など漫畫陣も豐富、讀者のらくろ大會」「愛讀物陣と好對照をなしてゐる◇「この友情」佐藤紅綠「轟く日本魂」池田宣政「怪行者」阿部德藏「鐘の感奮譜」氏原大作「魔の人喰豹」南洋一郎、「辻斬り總負け」下村悅夫、「左千夫功名」森下雨村、「天晴れ仇討」紫浪山人「くわん騷動」梅酒家歌笑「夜光の玉」前田曙山—ヅラリと並んだ讀切物の傑作は、讀者をたんのうさせるに充分である。定價五十錢

學藝

試寫室放談

高間敬六

「試寫つて面白いでせうね」とよく訊かれるところをみると大抵の人が何か特別に面白いことがある位に考へてゐるらしい。勿論、面白いこともあるし、一向面白くないこともある。何の稼業にしたつて同じことだらうと思ふ。

それにしてもよく長い間「くらい稼業」をやつて來たものだと自分ながらカンシンしてゐる。「くらい」といつても、別に商賣往來の裏を行く譯のものではないから安心だが。時にはチヨツトさうした風潮もして見度くなる。

何しろ近頃では、大抵日に一本は見る、日曜日は休みだが一日に二本見ることがしばしばだから、どう勘定しても年に三百六十五本以下といふことはない。それでも格別嫌好になつたとも思へないお鳥目を出して見ても同じことだらう。ただ外國物で、トテモ向ふに行つても見られぬやうなところが出たりすると無上に嬉しくなる。とんでもなく悪い作品を見せられると當分はいいとおもはれる作品でも見たい氣持がしないが、稼業となればそんなことの出來る譯もないのだから、また明日はノコノコ出かける。日に三本も見せられた時なぞ「こいつ人道問題だぞ」と思つたりするが、ブウブウ云ふのもその場限り忘れてしまへるのだから、鑑かに根が好きと見える。

試寫室の設備を話したら、各社夫々に違ふからいろいろ話の種もあるが、そんなことをしても始まるまいからやめておく。それよりズツーと以前に某社の宣傳部員に胸の病氣の人がゐて、その社ではいつも一緒に見せられたため甚だ神經を惱したものだ、有難いことに、最近はそんなこともない。

暗い試寫室へ二十人近くの人間が集つて閉め切つてから短くて一時間半位は並んでゐるんだ——はつきり胸の病氣の人と分つてゐては、誰しも氣になるのが當然だらう。かと云つてそこの社だけ試寫を見ないと決めたら、それこそ變なものになるだらうからやはり行かなくてはならない。そこが稼業のツライところだ。

暑い寒いはどこにもあるから、何も時に試寫室だけで云々することはないが、それでも西陽のカンカン當る試寫室で、二本、つまり三時間以上も閉め切つて見せられると、ちよつと參る。おまけに作品が下らぬと來てゐては申分なしである。いゝ作品だと時間が短く感ぜられるが、反對に作品が惡いと、早く終らぬか早く終らぬかと唯それぱかりを考へてゐる。だからこれが又樂しみといへば、樂しみになる。

不平を云ふと、試寫をしてゐる社の宣傳部長君などが、どうかすると野球かなんかに見に行つてしまつてゐて、さて試寫が終つて何か訊かうと思つてゐると、一向に要領を得ないことなどある。そんな場合は非常に困つたものである。野球のシーズン、殊に六大學野球リーグ戰の頃になると、氣の利いた宣傳部員君などは、試寫中時々試合の結果を報告して吳れることがあるからかうなると却つて他に氣が散らない。

どうせ學校の講義だつて他のことを考へながらきくのだましてや映畫だもの、氣になることは他方から氣にならぬ程度に報告してくれる方が有難く嬉しい。宣傳部員君の中にはこのコツをはつきり心得てゐてくれる人もあるのだ。

とに角、試寫つて素人が考へてゐるやうな面白いものではない事は事實であるが、稼業であつてみれば、なるだけ面白くなるやうに心掛けてウントコサ映畫を見て頭をヒネツテ見るのも亦興味あるものの一つであらう。

大黒天と戰國武士（下）

山部忠夫

明智日向守光秀が未だ信長の小姓時代に越前國東江川を渡る途中大黒天の像を拾つたので、之は福の神で大いに目出度いと云つて自宅に持ち歸り、神棚に祀つて毎日崇拜してゐた。或人が此の事を聞き傳へて、それはお目出度いが、此福の神は千人の頭であるから吳々も大事になされ、と光秀に敎へたのである。之を聞いた日向守は大いに驚いて、扨ては此の大黒殿は千人の頭であつたのか、たとへ福はなくとも千人の頭になつてゐる人は數多い世の中、まして侍大將に出世を願がふ身であれば、賴むに足らざる神であると云つて早速に捨ててしまつたと「武者物語」に記されてゐる。次の話は加藤淸正の話で「義殘後覺」には次の如く記してある。

加藤虎之助が江州安河で大黒天を拾つた。大黒天は三千人より外は守護して吳れないと聞いてゐるが、我は一生涯の中に一萬人の家來を抱えねばならぬので、斯の如き大黒天は出世の妨げになると云つて捨ててしまつた。

次は比叡山に於ける傳說である。傳敎大師が天台宗を開いて比叡山に佛堂を經營するに當り、此の山は以來尊き山であらねばならぬそれには、この山を守る守護神がなくては困ると、諸佛諸菩薩天善神に祈願をこめると不思議や大黒天が五色の雲に乘じて現はれた。傳敎大師は更に、此山には僧徒三千人あり大黒天は一日に千人を養ひ給ふと聞くが、三千人を養ふ守護神が望ましいと祈れば、大黒天忽ち三面六臂の相を現じ給ふ。傳敎大師之を厚く供養して比叡山の守護神と祀つたのである。これは「比叡山三面大黒緣起」に記されてある傳說で古くから知られてゐた。

◇

以上四つの大黒天に關する傳說を總括して見ると（一）千人以上三千人位までの人に福を授ける事又は人の頭になる事（二）それ以上の出世を望む場合には捨てた事（三）福を授ける神として認められたこと等に於て一致するものである、この傳說は歷史的に見ると、比叡山の傳說から木下藤吉郎に至り、それから光秀と淸正へと繼いで發展して行つたものである。何れも其根源は佛典に說かれた大黒天の話で、其れが偉人傑士の傳說中に取り入れられたに外ならぬのである。これらの傳說を見ると安土桃山時代、相當武人の間にて大黒天が信仰せられた事が認められ、德川時代に於ける庶民の大黒信仰と對比して興味ある事實と云はねばならぬ。

歳晩記（三）

桃北好澄

憤り易くわがあり經れば愛されて淸くをりたる日ぞ逝る

燈のもとに歡したためてゐたりけり人と諍ひしひとはれ

一年をしどろもどろに働きて借金幾許がのこりしあはれ

ふるさとは遠きにありて思ふもの そして悲しくうたふもの（室生犀星）

心しじにさびしきときは父を思ふ別るるときも病みゐましたり

病みし父が今は去ぬやと眉あげて何か言ひ給ひしが思ひ出さざり

病み呆け眉根わびしき衰ろへのその日ながらにゐまさむ父か

冬

南麻姑

玄帝の大軍寄する吹雪かな

玄帝は銀の戰車に乘りて來し

玄帝のするどき劍多の月

玄帝の射る鏑矢か虎落笛

×

月蒼く顏を照せり凍死人

淸淨と雪に埋みつ凍死人

凍て立ちし髮鬼氣添へつ凍死人

凍死人世を呪ふ辭も持たざりき

×

蔣介石西安に虜はる

×

霜の鐘ひゞく渭水のほとりかな

街の凍行人ラヂオかへりみず

官場現形記（236）

李寶嘉作　大內隆雄譯

―第十九回の三―

この二日ほど、過道台は休暇を願ひ出て、巡撫の役所にも出ず、局の方にも出ず、專ら例の事に當つてゐた。暇を見ては拉達の所に行つて相談した。彼は篤實な人間ではあつたが、金が欲しいといふ氣持はやはりあつた。たとへば勅使が八萬欲しいといへば、拉達はその話を十萬と言つて傳へる、過道台は更にそれを十二萬と話すのである。斯くて彼等はすでに各々二萬といふ儲けをすることが出來るわけである。諸事これに類した事は、枚擧にたへなかつた。

數日引續き交涉があつて、勅使が指定した期限となつた。拉達が返事を聞きに來た。それには

「どうも面倒で急には運ばんのです、どうかあなたから話してもう數日待つて貰ふやうにして下さい」

と言つた。拉達は歸つて話す勅使は應諾した。

この數日、過道台は忙しくて晝夜休む間もなく、榮や飯もゆつくりやれぬ始末だつた。或る點は强硬にやらねばならぬ、或る點は軟かにやらねばならぬ、そして表面には彼が立つてゐるのだが、その裏には拉達が居り、更に副使の一人の手下が加はつてゐた。

まさに光陰は箭の如しである。又も數日が過ぎた。この時には、過道台は大體話を付けてゐた。すでに錢を出した若干の連中は、もはや安心して大體になつてゐた。無事に濟む、幾らかの處分があらうとも大した事はないであらう、功名を損ずるやうな事はあるまい、停職になつてゐる者はそれを解かれる、免職になつてゐても又復活出來るといふ事が判つてゐたからである。これは何れも拉達が話し、そして過道台が傳へたのであつた。ところで金を出す事を承知しなかつた者は、むろん勅使がこれを放つて置きはしない、これを責めるだらうし、みんなもすでに覺悟を定めてゐた。

大體の用意が出來ると、拉達は、その時となればどういふ方法を取つたらいゝかと勅使に言つた、勅使はすでに考へが定つてゐて、副使にも話してある、副使の官は正使より小さいのだが、その經歷といふ點になると、彼が翰林に入つたのは正使より七年も早かつたのである、たしかに彼の方が大先輩なのである、都で官吏をしてゐると、それが一番問題なのだ、彼は表面はいつも正使を上に立ててゐたが、正使は事によつては彼と相談せざるを得なかつた。少しでも僭越な事は出來なかつたのである。若しも彼が大先輩といふ事を振り廻し出したら大變だつたからである。

さてこの副使は連日のやうに拉達が正使の部屋に行つてこそこそと話してゐるのを見てゐた。でその模樣を探りに來たのだつた。彼がやつて來ると、師生二人はだまつてしまつた。それで心中大いに疑惑を生じた。そこで正使に向つて言つたのだつた。

「どういふわけであの隨員たちの中から拉某にだけ用事をさせるのですか？」

正使は

「それはあれがよく働くし、人間もよく知つてゐるからですよ」

と答へたのであつた。（つゞく）

(第三種郵便物認可)　昭和十一年十二月二十五日　新京日日新聞　(金曜日)　第四千九百九十八號　(七)

第七天國の新掟に質屋業から抗議
七轉八倒の打擊"二ケ條"に
業者一丸、陳情運動

去る十一月十九日民政部より質業取締法施行規則が正式發令されいよいよ明年一月一日から實施の運びとなるが昭和十三年一月一日治外法權撤廢と同時に滿洲國人同様一律にこれが適用を受けるに至つた附屬地側質屋業者は滿洲國人の生活慣習を基本として制定せられた右規則の適用は我々當業者にとり重大な生活問題を惹起するとともに小資本の個人經營の質屋にあつては到底繼續不可能なものであると見倣し、かねてより業者の苦衷を具して關係各方面に陳情中であつたがこれと利害關係を同じうする奉天の質屋さん五十三軒も俄然立上り、來年一月下旬を期し新京に於て全滿聯合總會を開き當局に對して同規則施行の延期方を陳情することゝなつた、慌しい歳末の眞只中にこれと利害を等しくする一般庶民階級にとつても右陳情運動の成行は多大の關心と注目に價する、同規則中所謂質屋業の逆鱗に觸れ問題の發端となつた條文と言ふのは第十條中の「質業者の貸付利率は一月に付百分の四を超ゆることを得ず……」及び第十二條中の「流質期間は十二月を下ることを得ず」の二個條でこれを現在の施行規則に比べると現在の四分、五分、六分、七分と取立てゝゐた利息が同法施行後は百分の四即ち四分以下となり、後者にあつては現在の三個月流質期間がその四倍、十二月になるわけである、この拔打的で急激な利率の低下、流質期間の延長に大恐慌を來した新京質屋組合鎌田組合長以下は直ちに民政部保安科、首都警察廳等官督官廳を訪問して日本人は滿洲國人と從來の慣習及び社會經濟を異にする點を力說その打擊の甚大な所以を縷々陳情の結果第十二條中の流質期間の制限條項は三月或ひは五月と短縮し得る條項を附記、日本人に對する特典を附與し得るが第十條にあつては嚴然たる法令として情狀の余地なしと言渡されたためこゝに最後的な陳情運動として同規則實施の延期方を要望することになつたものである

鎌田組合長談　右につき鎌田組合長は語る

滿人の生活狀態に日本人のそれには大きた差異があり治法撤廢後我々も一様に同法の適用を受けることになれば例へば從來五千圓の質物に對して得た利息平均二百圓が百廿五圓となり一ケ月平均五千圓程度の質受けしかない現在で果してつてゆかれますか、これでは全く一介のサラリーマン同様で商賣柄倉庫も立てねばならぬし相當の資本が入ることだしこれでは他に轉職するか或は內地に引きあげるより外ありません、何れ新京の組合では一月二十日頃に總會を開き、續いて奉天との聯合總會を開いて一丸となつて當局に同規則實施の延期方を陳情する考へです

新京神社の歳末年始の神事決る

新京神社の歳末歳首の神事は左の如く決定した

▲三十一日午後三時大祓式＝式次第(一)着席(二)神職切麻を頒つ(三)主任神職祓を仰す(四)次席神職祓詞を宣ぶ(五)諸員切麻を解いて祓ふ(六)神職大麻を行ふ(七)神職祓物を撤す(八)神職祓物を解いて燒き棄つ(九)退散

▲一月一日午前零時祈願祭
▲一月一日午前八時歳旦祭＝(一)着席(二)修祓(三)開扉(四)獻饌(次)祝詞奏上(次)玉串奉奠(次)撤饌(次)閉扉(次)退散
▲一月三日午前十時元始祭は祭事は歳旦祭に同じ

なほ時間はいづれも改正時間である

十分から十一時三十分
▲互禮會＝正午から記念公會堂

因に時間はいづれも改正時間である

滿鐵新京事務局の年末年始行事
御用納めは三十日

滿鐵新京事務局の年末年始の行事は左の如く決定した、即ち御用納めは卅日午後四時各課長より一場の訓示があり一月一日は午前八時三十分までに全員三階大會議室に集合國歌を奉唱東方に向つて皇太神宮並に皇居に對し最敬禮をなし山口局長より年頭の所感を述べついで祝宴、局長の發聲で天皇陛下萬歲を嘗務庶務係長發聲で大日本帝國萬歲を濱田鐵道課長の發聲で滿鐵萬歲を唱和し最後に滿鐵社歌を合唱して閉會する豫定である、なほ理事公館に於て午前九時より武部理事、山口局長が在京各機關代表の年賀をうけ設宴する筈である

附屬地に於る元旦行事

昭和十二年一月一日の附屬地內各種行事は左の如く二十四日決定した

▲國恩感謝國旗揭揚式＝午前八時神社境內
▲神社歳旦祭＝午前九時
▲各學校新年拜賀式午前十時三十分
▲總領事館拜賀式午前十時三

教會では言ふ「お株を奪へり」

メリイ・クリスマス！この行事も大衆化してネオンの巷の店々が教會からお株を奪ひ華やかな裝飾で呼び掛けた、晚餐會特別料理に七面鳥が出たかどうか、鐘と蠟燭のある立看板の横に早くも用意した門松が見えるなど歳末狂躁の一情景である

佛山縣匪襲事件の犧牲者慰靈祭
あす公會堂で盛大に執行

過般北滿佛山縣匪襲事件に名譽の犧牲となつた吉村參事官、小林巡官、王巡官、最首警長の慰靈祭は二十六日午後二時から新京記念公會堂に於て大津民政部總務司長が委員長となり全市日滿寺院僧侶が參列して盛大に執行される、なほ本社二十五日附夕刊記事のうち「佛山の英靈新京驛通過」とあるは誤記につき訂正

新京中央郵便局 簡保好成績

新京中央郵便局取扱ひの簡易生命保險並に郵便年金事業は市況の發展と共に躍進の一途を辿り、簡易保險は十一月末現在、契約件數四萬八千二百餘件、保險金額九百八十六萬一千餘圓に上つた

新京圖書館 年末特別貸出

新京圖書館では來る二十八日から一月五日まで休館するがその代り年末年始の休暇中の讀書家のために二十四日から二十七日までを特別貸出期間として一人につき三冊までを貸出して、來月六、七日ころまで返納されたいと、なほ本年度一月から十二月二十四日までの閲覽總人員は十一萬五千五百三十六名となり前年度と比較して約四千名の增加を示してゐる

藝妓連の無斷出張
まかりならぬ
歳末景氣に痛いお灸

愈よ今年も終りと近頃忘年會の洪水で料理屋藝者屋さんのかき入れ時と大童、妓さん連も調子ずいて線香になるなら何處へでもと簡單に無許可出入禁制のホテル、割烹等へヂャンヂャン出張する向きもあり一、二既にお灸をすへられた店もあるがまだまだ盛んに出掛けるので新京署保安係では藝妓組合、檢番に嚴しく御達しするところあつたが今後無許可で出張したものは容赦なく處罰する由である

觀光協會理事會

新京觀光協會では恒例理事會を二十五日午後三時から記念公會堂で開催、來年度における觀光事業を協議決定するはず、主なる新事業としては驛前交通會社事務所內(未決定交渉中)に案內所を設け外來旅行者に對する、バス、馬車等交通機關の案內世話をし、名所舊跡に標識案內地圖の設置などである

豐岡中學同窓會

兵庫縣立豐岡中學校同窓會では新京支部を設け來る二十六日ダイヤ街溫泉閣で發會式を擧げる在京同校卒業生は振つて參加されたい、會費は五圓當日持參、なほ出席者は驛貨物到着係(公電三一二九〇九社內電二一二六)堂垣氏まで通知されたいと

民政部管下經理財務科長會議

民政部管下各省公署經理科長並びに財務科長會議は二十四日午前九時から軍人會館にて擧行され、明年度から實施の運びとなつた省地方費法の公布により政府地方費の省公署地方費移管に關し、該法の實施に伴ふ事務取扱に關し協議するところあり、明二十五日も同様續開される

田中前代議士歡迎會盛會

既報、愛知縣出身前代議士田中善立氏の歡迎會は豫定の如く廿三日午後六時よりヤマトホテルにて開催されたが集まるもの田中地方課長(田中氏息)其他愛知縣人廿數名にて開會に先だち地方委員加藤氏の開會之辭あり了つて田中善立氏は約卅分に亘り時局に關する有益なる話あり盛會裡に午後九時頃散會したと

滿洲學藝協會
設立第一回打合會議
きのふ關係者參集 文教部で開催

滿洲國に於ける文藝、音樂、映畫等の勃興を圖り以て藝術國策を確立せんとする學藝協議會は二十四日午後一時から文教部二階會議室に開催、市公署總務處長植田貢太郎氏、同調查科關口英太郎氏、關東局文書科長御廚信市氏外交部宣化司松村宣傳科長、文教部皆川總務司長、同學務司水島總務科長、同禮教司龜井總務科長、桑畑帝國教育會幹事、江幡編審官、杉村滿日文化協會主事、協和會中央本部中野部長、小口地方事務局長、宮脇情報處長、長谷川放送局長等關係者約三十名出席、右目的を達成するためかねて企圖されてゐた學藝協會新設に關し各自の意見を徴した結果、萬場一致これに贊同、早急實現を期することゝなつたが豫算關係其他の問題もありまづ第一手段として各專門家間に小委員會を開いて準備を進め、最後に創立總會を設けこれが實現に邁進することになつた

ニッケギャラリーの慰問義金デー
開店記念けふから一週間

「製造家から直接消費者へ」の販賣モットーを持して國都に進出したニッケギャラリーは開店以來、獨特のサービスと高級商品の取扱で人氣を呼んでゐるが、殘り少ない昭和十一年の開店を記念し併せて平素の好意に報ゆるため廿五六、七日の三日間を歳末同情義金デーとして賣上金額の一部を國都に於けるカード階級に對する救濟金として寄附することに決定、更に廿八、九、三十の三日間を皇軍慰問基金デーとして賣上金の一部を寄附し朔北の曠野に酷寒と闘ふ皇軍兵士の勞を稿ふことになつた、之に先だちニッケ村田支配人は關東軍副官部、新京警察署、領警の諒解を得たので自ら店頭に立ち店員を督勵する筈である

新郵便法あす公布
四月一日實施
基本料金一率に値上

滿洲國交通部では現行郵政條例を根本的に改正し、新郵便法を作成したが、廿二日の參議府會議の諮詢を經たので、愈々廿六日公布、來年四月一日より施行することになつた

新法令は五十一ケ條より成り郵便事業の公共性を考慮する一方、大衆の利益私權の保護につき充分考慮され、又勸業學術の獎勵に資するため第五種郵便物を創設し、その他內容證明、訴訟審查書類郵便、集金郵便、切手別納郵便等の新制度が設けられた外、大體左の方針に基いて施設擴充及サーヴィスの全面的向上の資源を得るため料金改正が斷行されるに至つた

一、本邦の特殊事情を考慮し大衆の利用する郵便物は力めて低料金とすること
二、公益、文化の目的を有する新聞、雜誌等については最低料金を定め、これが保護助長に意を用ひること
三、各種郵便物の料金の均衡を圖ること
四、料金制の簡易化、量目制限の單純化を期し利用上ならびに取扱上の煩瑣を避けること
五、日滿郵便不可分一體(殊に附屬地との關係)を目標とすること

尚郵便法制定とゝもに國內郵便料金の改正が斷行されたが料金値上を見た重なるもの左の通り

基本料金
△第一種 書狀(二瓦又はその端數毎に)四分
△第二種 通常葉書—二分 往復葉書—四分 封緘葉書—四分
△第三種 認可を受けたる定期刊行物(六十瓦又はその端數毎に)五厘
△第四種 書籍、印刷物、業務用書類等(百廿瓦又はその端數毎に)二分
△第五種 農產物種子(百廿瓦又はその端數毎に)一分、商品見本、雛形、博物學上の標本(百廿瓦又はその端數毎に)二分

市內郵便料金
△第一種 書狀(二十瓦又はその端數毎に)二分
△第二種 通常葉書—一分 往復葉書—二分
△第三種 認可を受けたる定期刊行物(百二十瓦又はその端數毎に)五厘
△第四種 書籍、印刷物、業務用書類等(百廿瓦又はその端數毎に)一分
△第五種 農產物種子、商品見本、雛形、博物學上の標本(百廿瓦又はその端數毎に)一分

運ちゃん落第
新京署のテストにかゝつて
危い！迷答の續出

自動車の數も增加の一途をたどりつゝある時豆タクの出現などで街頭に自轉車、馬車、自動車と、車の綾を織り殊に歳末で人足も繁く事故も增加し危險が非常に增してゐるので新京署では二十三日午後六時半から七時まで自動車の街頭一齊取締りを行つたがスピード違犯、無燈火で處罰されたもの二十數件に上り嚴重注意して許したものは數十件に達してゐるが運轉手が取締規則を忘れてゐると云ふことは都市交通の繁雜につれ事故危險の根源であるとの見地からこの度は最初の試みとして

一、最高速度
二、同時に異りたる方向より交叉點に入りたる自動車の優先權如何
三、駐停車の區別
四、附屬地內の駐車場數
五、橫斷步道とは何か、自動車運轉手として注意すべきこと
六、最高速度以外に於ける速度の制限
七、停車駐車を絕體禁止の場所

等の質問を運轉手に行ひ即時解答を求めたところ全部滿足に答へた者は殆どなく點數より見て五十點以下のものが半數以上あつたのには係官も驚いてゐたが中には最高速度五十八粁等と答へた運ちゃんもゐたが新京附屬地でこの勢で走られてはと話のほかである

この問題にならぬ惡成績に鑑み新京署では時々この種のテストを行ひ嚴重取締ることになつた

各教會が相寄つて Xマス祝賀祭
廿七日夜六時から公會堂で

基督降誕祭を迎へ各基督教會では準備に大童となつてゐるが、本年は在京日滿鮮露各基督教會が一丸となり二十七日午後六時から記念公會堂大ホールに於て國際聯合クリスマスを擧行し各國獨特の舞踊、獨唱、劇等盛り澤山の餘興に當夜を最も愉快に盛大に祝福しやうといふことになつたが新京では最初の大規模のクリスマスとて早くも各方面に話題を投げてゐる

王軍需司長來京

軍政部軍需司長王少將は入江總務課長の案內で二十四日午後、軍警慰問金品募集謝禮挨拶に來社した

寄附二つ

市內赤木洋行赤木常盤さんは子息の忌明として金一封を西廣場校大室恬氏は息子忌明として金一封をそれぞれ福祉委員助成會に寄附した

電業會社の大久保彥左衛門として吉田社長、入江副社長の女房役を仰せ付かつてゐる末網秘書役は、如才ない鮮やかな手腕で渉外係りをやつて有名であるが▼最近入江副社長が長唄の稽古に執心し草間高木、加藤子の面々と轡あたりで几帳面と正座し美聲を張り上げてゐるので、少し端唄でもやらんと不釣合だと許りに宴會では固くなつて稽古してゐる▼五十の[illegible]とはこの事か？いやいやどうして年寄の冷水には終らないから御安心あれ

新京區公示第二八號
新京中間區公示第九號

昭和十二年四月當課所管小學校第一學年ニ入學セシムヘキ兒童ノ保護者ハ左記ニ依リ所定ノ申込書ヲ一月二十五日迄ニ新京事務局地方課學事係ニ提出セラレ度

昭和十一年十二月二十五日
南滿洲鐵道株式會社
新京事務局地方課長 田中弘之

記

一、入學兒童 自昭和五年四月二日至昭和六年四月一日出生者
一、入學申込書受付期間 自昭和十二年一月六日 至同年一月二十五日
一、入學申込書ニハ戸籍謄本若ハ同抄本ヲ添附ノコト
一、入學申込書ハ新京事務局地方課學事係ニ請求セラレ度

范家屯區公示第十三號

昭和十二年四月當課所管范家屯尋常小學校第一學年ニ入學セシムヘキ兒童ノ保護者ハ左記ニ依リ所定ノ申込書ヲ一月二十五日迄ニ范家屯派出所ニ提出セラレ度

昭和十一年十二月二十五日
南滿洲鐵道株式會社
新京事務局地方課長 田中弘之

記

一、入學兒童 自昭和五年四月二日至昭和六年四月一日出生者
一、入學申込書受付期間 自昭和十二年一月六日至同年一月二十五日
一、入學申込書ニハ戸籍謄本若ハ同抄本ヲ添附ノコト
一、入學申込書ハ當課范家屯派出所ニ請求セラレ度

妖魔往來

（禁上映上演）　桃川燕二演　内山鉦太郎畫

一三八

此上はどういふ手段に依つて怪物に近づかうかと流石の光五郎も頭を悩ましてをります、

彼是してゐるうちに二三日過ぎた、スルト奉行の奥野佐次右衛門が家の内で女中と番人を殺して自分も割腹して死んだとの噂が立つた、平井主計殿も不審に思へば數馬殿も不思議に思つてをりまする併し噂では發狂に及んだといふが如何にもと主計數馬殿お話しになつてゐると、其處へ[illegible]佐平が飛んできた、

「扨平井の殿様も安井の旦那様も喜んで下さい、誠に目出度い事が出來ました」

「心配最中目出度いとは何事だ」

「五左衛門殿志津が無事に戻りました」

「ナニ志津が無事で戻つた、夫は何れから戻つた」

「江戸表から戻りました」

「江戸表、それではよいあんばいに悪者の手から脱れたか」

「當人の申すには賊にさらはれた事はない、只フラ〳〵と夢のやうに家を出たが、支配人孫兵衛の案内で江戸へ出て麻布の狸穴といふところに暫くをり、江戸見物を致し立戻つたと斯樣に云つてをります、分らぬことは支配人孫兵衛は臨職以來家にゐて出た事がないのに、其孫兵衛と共に江戸にをつたと申しますのでございます少し狐にでもつままれたやうにも思ひますが、何しろ當人お志津は無事息災、取敢ず御心配下すつた貴郎にお知らせに出ました」

「何うも何だか變だな、支配人の孫兵衛は何と申してゐるな」

「孫兵衛は無論お志津様と一緒に江戸へまゐつた事はないといつてをります」

「フーン、何うも分らぬ事だな」

「併し當人が無事で戻つたのは喜ばしい、當分休息させて様子をみて見れ」

「容子などは見なくともお志津に違ひありません」

といつて置いて佐平は戻つてしまつた、平井主計も不審がつて

「いかにも變だ、お志津が強賊に攫はれたのは隱れもない事實當人お志津がさういふ事がない、孫兵衛に誘はれて江戸へ出たとはおかしい、やゝもすると光五郎先生の云はれる怪物とは是ではないかこれは其志津が怪しい、安井殿もう一度風を使つて其お志津を見極めさせてはどうだ、風はなか〳〵の才女お[illegible]を説いて光五郎を救ひ出した手柄は實に美事、風なればお志津の友達見極めることも出來るであらう」

「是は威醫よい處へおもつき、風には鐵度御苦勞をかけて氣の毒だが、それでは……」

となつて風を呼び、主計殿から其次第をお話になつた風は、護り摘つた様でございますから、既に主命否む譯にも行かない

「ハイ畏まりました、不束な手前、滿足なことが出來るか出來ぬかは知れませんが仰せに從ひとも角もしてみませう」

時に數馬が

「風最う一つ厄介な頼みがある實は小野光五郎先生がどうあつても田原屋の怪物を退治するとの仰せだが、手を盡しても怪物に近づくことが出來ぬ、いづれ怪はお志津に貪ふであらう、其志津が不審なものであるかないかを見定める其時に光五郎先生を敵の家に忍ばせ、陰ながらでも樣子をみせてもらふ譯にはなるまいか是はその方一存でも参るまいが、父たり家内の者に相談してくれるやう」

「ハイ其儀は……」と風も考へたる、